

2020 年度 都市計画実習 7 班

SAVE THE FUTURE

~未来を守れ

班員：岸川知樹（班長）、横田崇成（副班長）、

池田千紘（記録）、田中大輔（DB）、

丹路遥斗（オンライン接続）、古市麻菜子（渉外）

指導教員：和田健太郎 TA：小松崎諒子

目次

1 はじめに

1-1 背景

1-2 目的

1-3 仮説

1-4 作業の流れ

2 調査

2-1 調査概要

2-2 調査結果

2-2-1 単純集計結果

2-2-2 単純集計考察

2-3 考察

2-3-1 属性別に見た行動・意識の違い（t 検定）

2-3-2 行動に影響を与える意識要素（重回帰分析）

2-4 まとめ

3 提言

4 今後の展望

5 参考文献

6 謝辞

7 付録

図表目次

〈図〉

- 図1. 意識と行動のパス図(p.5)
- 図2. 単純集計：自炊負担(p.8)
- 図3. 単純集計：第二波来ると予想(p.8)
- 図4. 終息時期予測(p.9)
- 図5. イーアスに行った回数(p.8)
- 図6. Q't に行った回数(p.10)
- 図7. マスクの着用(p.10)
- 図8. 特性不安についての回答割合 (p.12)
- 図9. 特性不安合計点分布(p.13)
- 図10. 特性不安-自己評価・他人評価(p.14)
- 図11. 特性不安-外食割合・罪悪感(p.14)
- 図12. 居住形態-罪悪感(p.15)
- 図13. 分析結果(説明変数：1 週目の意識) (p.18)
- 図14. 分析結果(説明変数：意識の変化) (p.18)
- 図15. 分析で検証された仮説(p.20)
- 図16. 第二波の形(p.54)
- 図17. 第二波の形(p.58)
- 図18. 第二波の形(p.62)

〈表〉

- 表1. 特性不安の分類と質問項目 (P. 12)
- 表2. 回答に付与する点数 (P. 12)
- 表3. 特性不安の男女別平均値・中央値 (P. 13)
- 表4. 特性不安分類 (P. 13)
- 表5. 変数の詳細 (P. 16)
- 表6. 有意な項目 (P. 17)
- 表7. t 検定 (独立変数：特性不安、有意差のあった項目) (P. 26)
- 表8. t 検定 (独立変数；性別、有意差の見られた項目) (P. 27)
- 表9. t 検定 (独立変数：居住形態、有意差のあった項目) (P. 28)
- 表10. t 検定 (独立変数：居住形態 2 週目) (P. 29)
- 表11. t 検定 (独立変数：居住形態 3 週目) (P. 29)
- 表12. 多重共線性の診断(説明変数：意識の変化) (P. 30)
- 表13. 多重共線性の診断(説明変数：意識の変化) (P. 30)
- 表14. 多重共線性の診断(説明変数：意識の変化) (P. 30)
- 表15. 記述統計量 (目的変数：1 週目から 2 週目 (自炊負担あり)) (P. 31)
- 表16. 記述統計量 (目的変数：2 週目から 3 週目 (自炊負担あり)) (P. 31)
- 表17. 記述統計量 (説明変数：1 週目(自炊負担あり)) (P. 31)

- 表18. 記述統計量（目的変数：1 週目から 2 週目（自炊負担なし））（P. 31）
- 表19. 記述統計量（目的変数：2 週目から 3 週目（自炊負担なし））（P. 32）
- 表20. 記述統計量（説明変数：1 週目（自炊負担なし））（P. 32）
- 表21. 記述統計量（目的変数：1 週目から 2 週目、説明変数 1 週目から 2 週目（自炊負担あり））（P. 32）
- 表22. 記述統計量（目的変数：2 週目から 3 週目、説明変数：2 週目から 3 週目（自炊負担あり））（P. 32）
- 表23. 記述統計量（目的変数：1 週目から 2 週目、説明変数：1 週目から 2 週目（自炊負担なし））（P. 33）
- 表24. 記述統計量（目的変数：1 週目から 2 週目、説明変数：1 週目から 2 週目（自炊負担あり））（P. 33）
- 表25. 凡例（有意確率）（P. 33）
- 表26. モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））（P. 33）
- 表27. モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））（P. 34）
- 表28. モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 34）
- 表29. モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 35）
- 表30. モデルの要約と係数（目的変数：趣味の買い物の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 35）
- 表31. モデルの要約と係数（目的変数：趣味の買い物の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 36）
- 表32. モデルの要約と係数（目的変数：自炊の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））（P. 36）
- 表33. モデルの要約と係数（目的変数：自炊の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））（P. 37）
- 表34. モデルの要約と係数（目的変数：自炊の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 37）
- 表35. モデルの要約と係数（目的変数：自炊の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 37）
- 表36. モデルの要約と係数（目的変数：外食の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））（P. 38）
- 表37. モデルの要約と係数（目的変数：外食の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））（P. 39）
- 表38. モデルの要約と係数（目的変数：外食の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 39）
- 表39. モデルの要約と係数（目的変数：外食の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））（P. 40）
- 表40. モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目～2 週目の意識の変化（自炊負担あり））（P. 41）

- 表41. モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(2 週目～3 週目)、説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担あり)) (P. 41)
- 表42. モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(1 週目～2 週目)、説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 42)
- 表43. モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(2 週目～3 週目)、説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 42)
- 表44. モデルの要約と係数(目的変数:趣味の買い物の回数(1 週目～2 週目)、説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 43)
- 表45. モデルの要約と係数(目的変数:趣味の買い物の回数(2 週目～3 週目)、説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 43)
- 表46. モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(1 週目～2 週目)、説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担あり)) (P. 44)
- 表47. モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(2 週目～3 週目)、説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担あり)) (P. 44)
- 表48. モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(1 週目～2 週目)、説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 45)
- 表49. モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(2 週目～3 週目)、説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 45)
- 表50. モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(1 週目～2 週目)、説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担あり)) (P. 46)
- 表51. モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(2 週目～3 週目)、説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担あり)) (P. 46)
- 表52. モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(1 週目～2 週目)、説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 47)
- 表53. モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(2 週目～3 週目)、説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし)) (P. 47)
- 表54. 社会の出来事(P. 49)
- 表55. ダミー化：男女(P.60)
- 表56. ダミー化：マスク(P.60)
- 表57. ダミー化：自炊負担(P.60)
- 表58. ダミー化：体調(P.60)
- 表59. ダミー化：自粛開始時期(P.61)
- 表60. ダミー化：コロナ不安（自粛開始以前）(P.61)
- 表61. ダミー化：コロナ未知（自粛開始以前）(P.61)
- 表62. ダミー化：当事者意識（自粛開始以前）(P.61)
- 表63. ダミー化：終息時期(P.62)
- 表64. ダミー化：罪悪感(P.62)
- 表65. ダミー化：第二波予測(P.62)
- 表66. ダミー化：第二波形予測(P.62)
- 表67. ダミー化：居住形態 (P.63)

- 表68. ダミー化：居住形態 2 (P.63)
- 表69. ダミー化：高齢者有無(P.63)
- 表70. ダミー化：同居人有無 (P.63)
- 表71. ダミー化：交通手段（自動車有無）(P.63)
- 表72. ダミー化：アルバイト(P.63)
- 表73. 変化のダミー化：マスク(P.64)
- 表74. 変化のダミー化：自炊負担(P.64)
- 表75. 変化のダミー化：自己評価(P.64)
- 表76. 変化のダミー化：他人評価(P.64)
- 表77. 変化のダミー化：罪悪感(P.64)
- 表78. 変化のダミー化：第二波予測(P.65)
- 表79. 変化のダミー化：第二波予測(P.65)
- 表80. 変化のダミー化：食事回数(P.65)
- 表81. 変化のダミー化：買い物回数(P.65)

1 はじめに

1-1 背景

海外では社会情勢が緩和するとすぐに人々の行動も緩和されるところもあったが、日本では必ずしもそうはなっていない。また、日本では一斉にパンデミックが広まるということではなかった。このような海外との違いはどうして起きているのだろうか。

そんな日本の状況について調べた先行研究があった(Giancarlo Parady, Ayako Taniguchi, Kiyoshi Takami(2020))。ここでは、本調査でも行われているパネル研究を用いて、変化する状況をとらえていた。本調査も、コロナの緩和へ向かう過渡期という貴重な時期に行われるパネル調査となっていて、価値あるものになると考えられる。

1-2 目的

新型コロナウイルスに対する意識・行動・属性の連関を時間的変化に着目して調べる

【属性と行動の関係】

特性不安などの性格属性や、性別・居住形態などの社会的属性について群分けし、それらが、買い物や食事行動にどのような影響を与えているのかを明らかにする。

【行動とその要因の分析】

各行動に関して重回帰分析を行い、行動にどの要因が働いているかを探る。

1-3 仮説

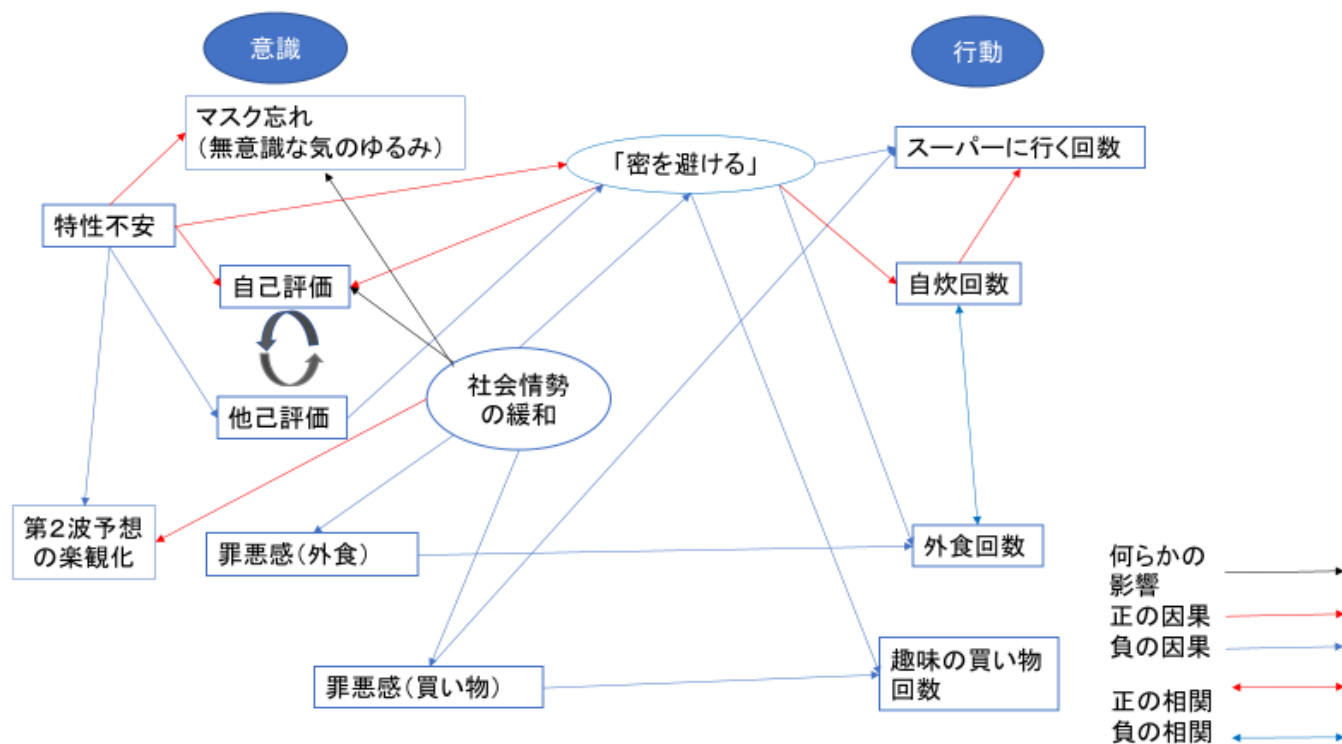


図 1 意識と行動のパス図

コロナ禍における行動の変化はどのようにして起きているのだろうか。刻一刻と変化する社会情勢に個人属性の影響が絡みながら、人々の意識は変化する。それによって、行動が変化する。つまり、意識の変化によって行動の変化が引き起こされるのだ、と我々は考えた。

「社会情勢が緩和」＝「行動も緩和」となりそうだが、実際は必ずしもそうはなっていない。意識の中には、社会情勢の緩和に対して行動を促進する要素もある（我々は、『罪悪感』がそれであると考えた）が、意識同士が複雑に絡み合うことで、行動の抑制の働きをすることもあると考えられる。

また、個人の属性が意識に影響を与えることで、行動が抑制されることもある。例えば、「特性不安」という「個人がどの程度不安を感じやすい人か」という指標は、「個人属性」の一種とも考えられるが、様々な意識に影響を与え、行動を抑制しうる。

このような、我々の考える意識と行動の関係はパス図（図1）のようにまとめられる。

「社会情勢の緩和」は意識に直接影響を与え、それが行動を変えるが、「社会情勢の緩和」は「密を避ける」という行動にも直接影響を与える。人々の行動は、意識から「密を避ける」という行動から強く影響を受けるというパス図を考えた。

「密を避ける」という行動には「他人評価」（＝回答者が「周りの人がどのくらい感染防止を意識して生活しているように見えたか」の評価）という意識が影響を与えている。

「自己評価」（＝回答者が「どのくらい感染防止を意識して生活したか」の評価）は社会情勢の緩和からの影響もうけるものの、「密を避ける」という行動のフィードバックを受けて、自分がどの程度感染防止を意識したかを考えているというパス図を書いた。この自己評価を基準としながら、他人の行動を観察して、「他人評価」を下し、また、周りと比べて自分がどうであるかという基準として自己評価を下しているとして、相互に関連を与えているというパス図とした。なお、「周りも自粛しているから、同じように自分も自粛しよう」、「周りが活動しているから、危険である。自分は自粛しなければ」、「周りが自粛しているということは、自分は活動しても感染リスクが少ない」、「周りが活動しているから、自分も活動して大丈夫（な社会状況になったのだろう）」といういずれの影響もあると考えている。

「マスクの付け忘れ」は「無意識な気のゆるみ」を表していると考え、意識の項目とした。「無意識」であることは、（意識的に行動するわけではないわけなので、）直接行動に影響すると考え、スーパーに行く回数・外食回数・趣味の買い物回数に直接影響を与えると考えた。

「罪悪感」も直接、各行動に影響を与えると考えた。

「密を避ける」という行動は

- ・直接的にスーパーに行く回数を減らす
- ・自炊回数の増加→スーパーに行く回数を増やす

という2つの違う影響によって、違う働きをすると考えている。

2 調査

2-1 アンケート調査概要

対象者	筑波大学 学群生・大学院生
方法	Microsoft Forms
調査期間	第 1 回：5/18(月)～5/24(日)の行動を思い出してもらい 5/25(月)～5/26(火)の間に回答 第 2 回：5/25(月)～5/31(日)の行動を思い出してもらい 6/1(月)～6/2(火)の間に回答 第 3 回：6/1 日月)～6/7(日)の行動を思い出してもらい 6/8(月)～6/9(火)の間に回答
サンプル数	第 1 回：n=151, 第 2 回 n=117, 第 3 回 n=104, 3 回連続 n=90
主な質問項目 (第 1 回)	【属性調査】 性別、居住形態、居住地、今までの食生活、アルバイト状況 【行動調査】 前週の買い物回数・食事回数、マスク着用頻度、自炊負担度 【意識調査】 自粛開始時期、コロナウイルスに対する意識、自己評価、他人評価、買い物・食事に対する罪悪感、第二波予測、収束予測
主な質問項目 (第 2 回)	【属性調査】 居住形態の変化、アルバイト状況 【行動調査】 前週の買い物回数・食事回数、マスク着用頻度、自炊負担度 【意識調査】 自己評価、他人評価、買い物・食事に対する罪悪感、第二波予測、収束予測
主な質問項目 (第 3 回)	【属性調査】 居住形態の変化、アルバイト状況 【行動調査】 前週の買い物回数・食事回数、マスク着用頻度、自炊負担度 【意識調査】 普段の物事の感じ方、コロナウイルスに対する意識、自己評価、他人評価、買い物・食事に対する罪悪感、第二波予測、収束予測

※継続調査への協力を目的とし、調査結果のフィードバックを合わせて行った。

(第 3 回アンケート配布時に、バイアスがかかりにくいイーアス・Q' t に行った回数、自粛開始時期、コロナに対する意識、バイト先の状況など 5 項目、最終的に完成したホームページの URL を提供)

※補足 (調査時期の社会情勢)

第一週：全世界で感染者数 500 万人突破(5/21)

第二週：全都道府県で緊急事態宣言解除(5/25)、東京アラート基準超え(5/30)

第三週：東京アラート発動(6/2)

2-2 調査結果

2-2-1 単純集計結果

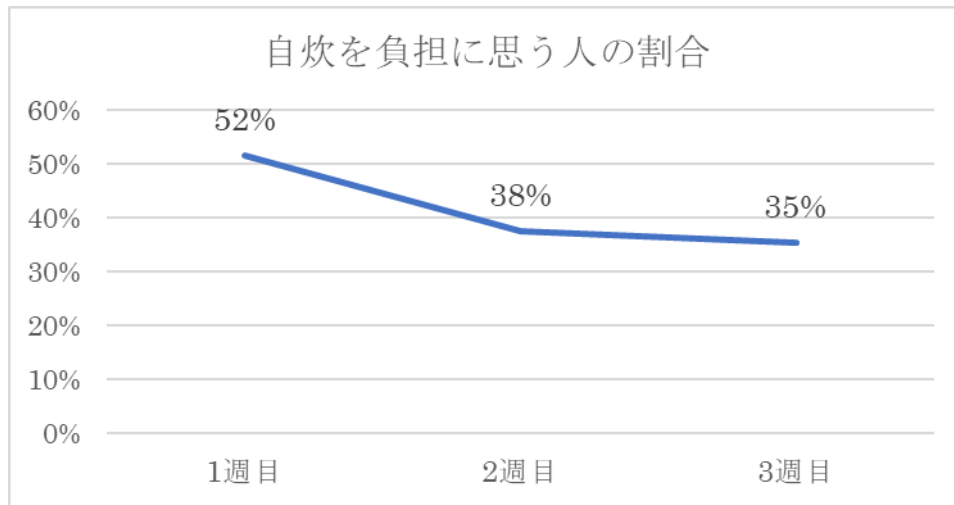


図 2 単純集計：自炊負担

時間の経過に従って、自炊を負担と思わなくなっている。

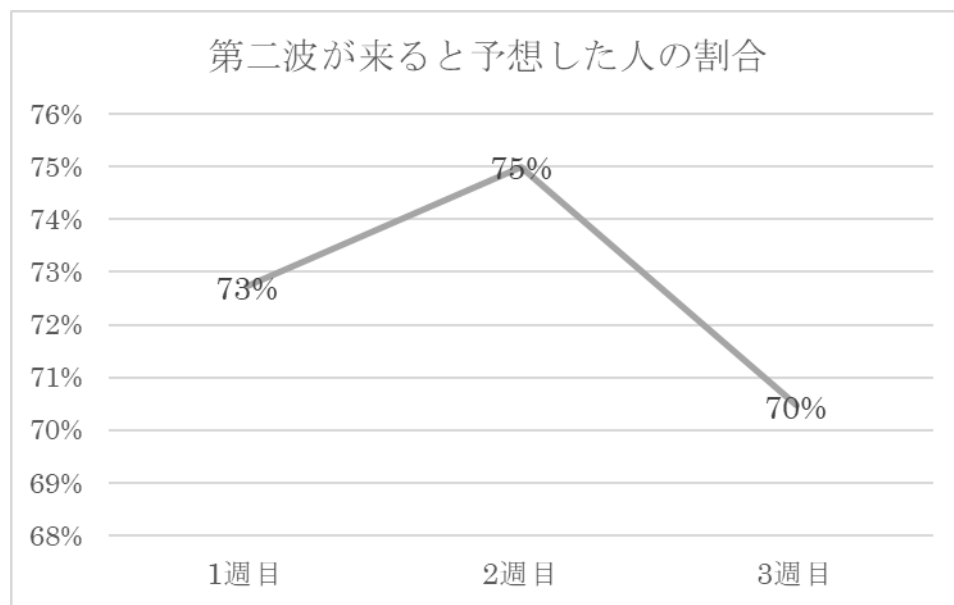


図 3 単純集計：第二波来ると予想

第 2 週目の予想では一旦悲観になったものの、第 3 週目では楽観に転じている。

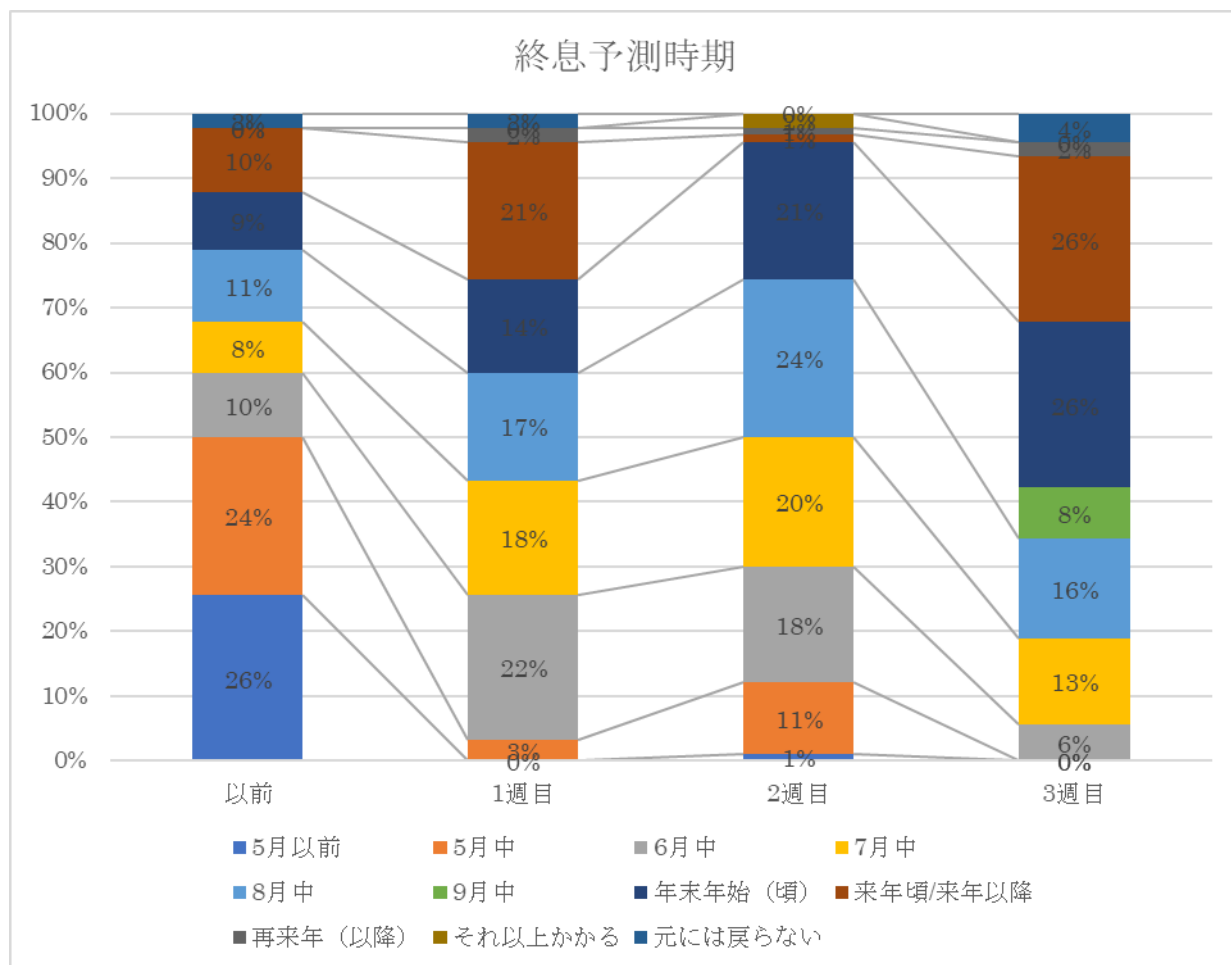


図 4 終息時期予測

2 週目で一回楽観に転じたものの、3 週目で再び悲観的に。

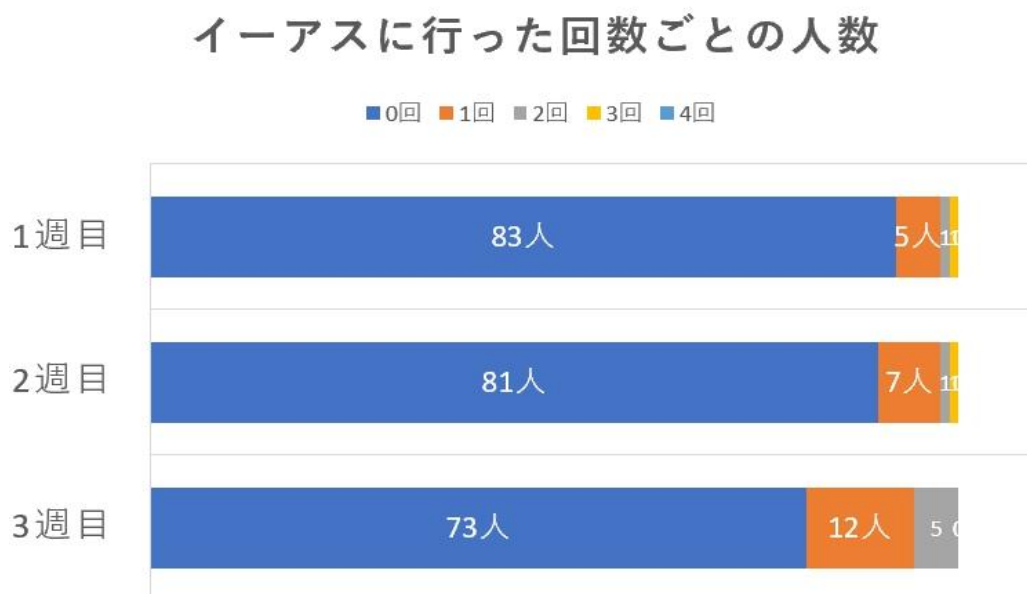


図 5 イーアスに行った回数

1, 2, 3 週に渡り、行く人が増加。



図 6 Q't に行った回数

イーアス同様に週を重ねるごとに増加。

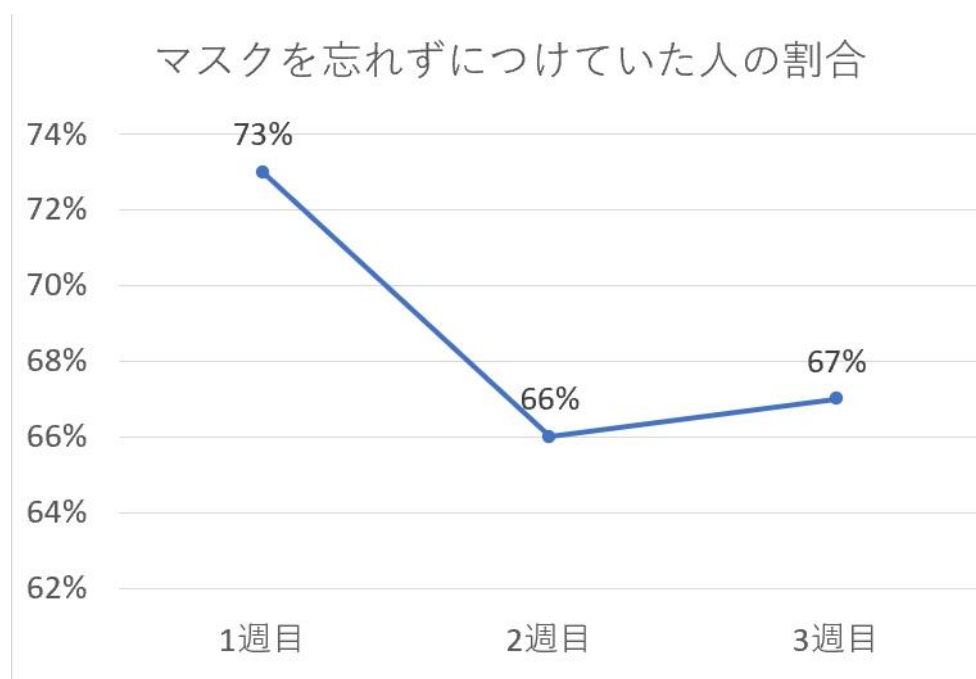


図 7 マスクの着用

1 週目から 2 週目にかけて忘れずにつけていた人が大きく減った。

2-2-2 単純集計考察

【食事行動関連】

- ・ 時間変化に伴い、外食が顕著に増加。
- ・ 自炊も微増している。

【買い物行動関連】

- ・ コンビニに行く回数の増加。
- ・ 趣味の買い物に行く回数の増加。

【意識変化関連】

- ・ 時間変化に伴って、意識の自己評価・他人評価ともに減少。
- ・ 常に自己評価が他人評価よりも高いという関係。
- ・ 外食、買い物罪悪感とともに減少し、減少率は外食の罪悪感の方が大きい。
- ・ 買い物罪悪感に比べ、外食罪悪感の方が大きい。

2-3 考察

2-3-1 属性別に見た行動・意識の違い（t 検定）

《分析概要》

属性ごとにグループ間で値と変化値の違いがあるかを調べるために、t 検定を行った。

【独立変数】

- ① 特性不安
- ② 性別
- ③ 居住形態
 - ・ 1 週目
 - ・ 2 週目
 - ・ 3 週目

【従属変数】

- ① 行動
 - ・ 買い物回数・回数変化
 - ・ 食事割合・割合変化
 - ・ マスク着用度合・度合変化
 - ・ イーアス、Q't に行った回数・回数変化
- ② 意識
 - ・ 自炊負担
 - ・ 自己評価・他人評価、それぞれの変化
 - ・ 第二波予測・時期の変化
 - ・ 罪悪感（外食・買い物）を感じている度合の変化
 - ・ 自粛開始時期
 - ・ 終息時期予測・予測時期の変化

《特性不安の分類方法》

特性不安とは、ある個人において比較的一定しているといわれる性格特性としての不安である。

※岩本ら(1989)状態―特性不安尺度(STAI)の検討およびその騒音ストレスへの応用に関する研究

(ア) 点数化

特性不安 (A-Trait) の 20 項目より、

(表 1 特性不安の分類と質問項目)

質問	選択肢
22-難しいことが重なってどうにもならないと感じる	(ほとんどない,ときたま,しばしば,しょっちゅう)
31-物事を難しく考えてしまう傾向がある	(ほとんどない,ときたま,しばしば,しょっちゅう)
37-さほど重要でもないことが気になって悩んでしまう	(ほとんどない,ときたま,しばしば,しょっちゅう)

の 3 つの質問を用意し、回答に対して以下のように点数を与えた。

(表 1 回答に付与する点数)

回答	点数
ほとんどない	1 点
ときたま	2 点
しばしば	3 点
しょっちゅう	4 点

以上より、それぞれの質問の点数を加算し合計点を出した。(最高得点：12 点、最低得点：3 点)

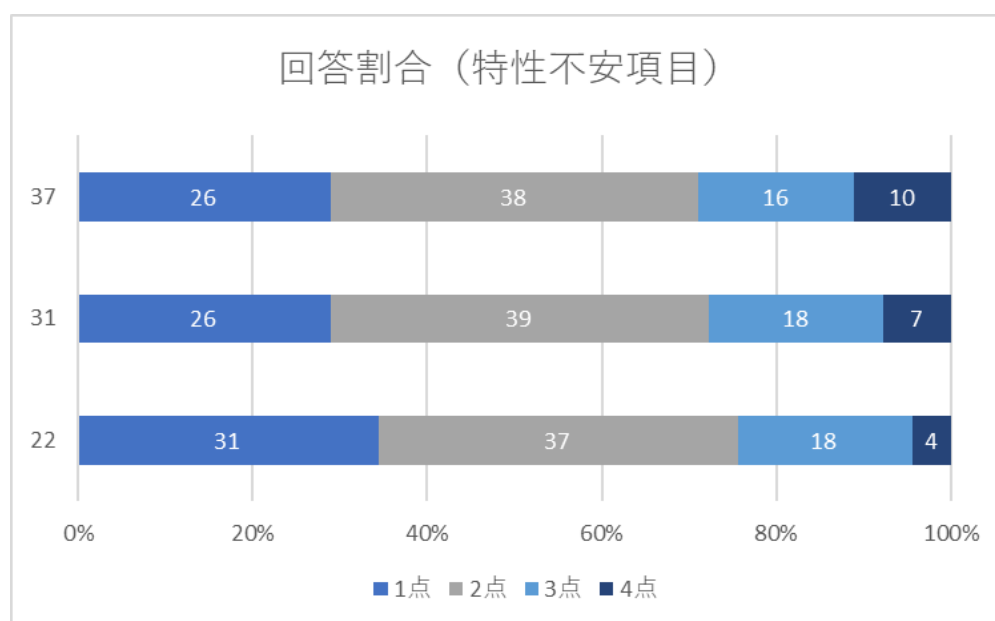


図 8 特性不安についての回答

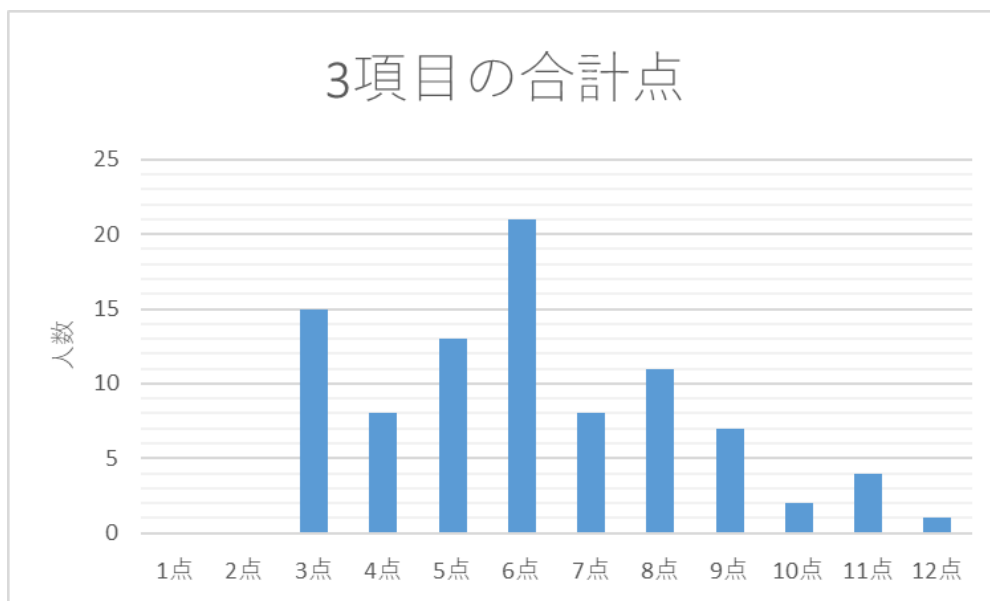


図 9 特性不安合計点分布

(イ) グループ化

男女で点数の平均値と中央値を出し、合計点基準にサンプルを 3 つのグループに分類した。

(表 2 特性不安の男女別平均値・中央値)

	男性(n=46)	女性(n=44)
平均値	5.78	6.48
中央値	6	6

(ウ) 分類結果

(表 4 特性不安分類)

合計点 ≤ 5 点	楽観群(n=36)
合計点 = 6 点	どちらでもない(n=20)
合計点 ≥ 7 点	悲観群(n=34)

※補足

当初は 3 群に分けて一元配置分散分析を行う予定でしたが、技術面の限界から、以下のように分類しなおした。

- ・ 楽観群 → 「楽観群」
- ・ その他群 → 「どちらでもない」、「悲観群」

《結果・考察》

【独立変数：特性不安】

▶分析結果

- ・ マスクの着用

有意差はないものの、3 週を通して楽観の方が着用率が低い。

- ・ 第二波予測

2 週目以外は「その他」の方が「来る」と回答し、1 週目から 3 週目の変化をみると「来る」と回答する人が減っている。

- ・ 自己評価・他人評価ともその他群の方が高い（有意差あり）。

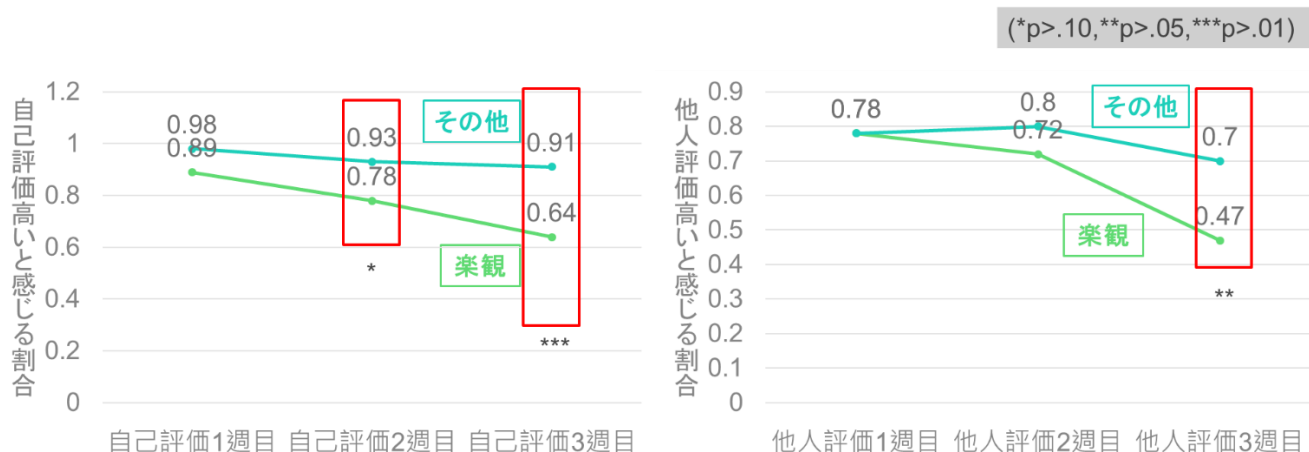


図 10 特性不安-自己評価・他人評価

- ・ 外食罪悪感：その他群の人の方が感じている（有意差あり）。
- ・ 外食頻度：3 週を通して楽観群の方が多い（3 週目に有意差）。

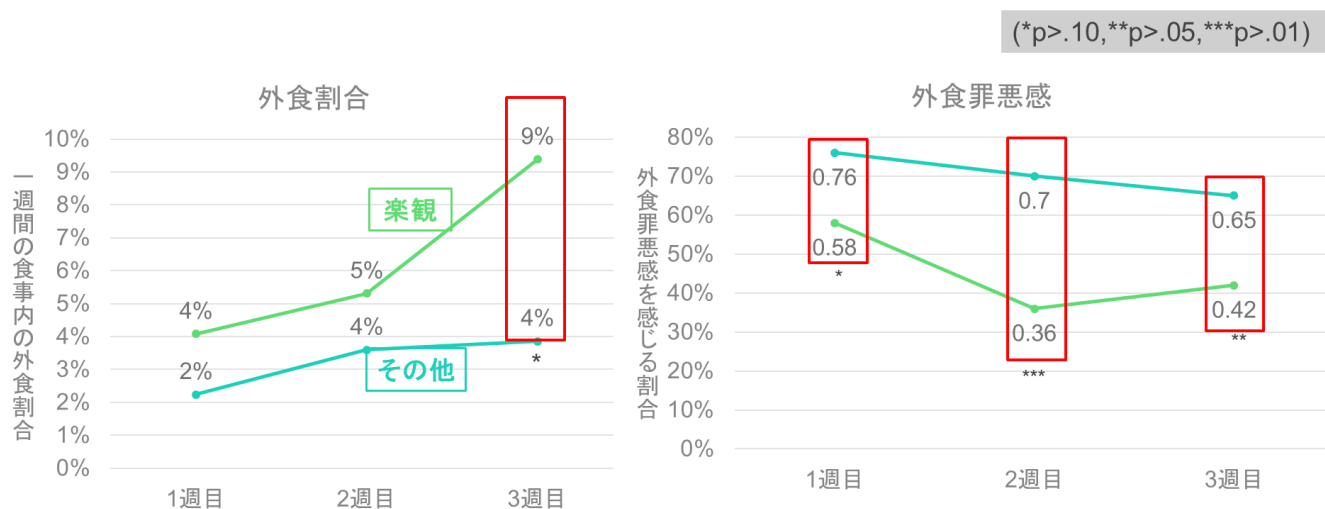


図 11 特性不安-外食割合・罪悪感

- ・ コロナ不安：3 週とも楽観群の方が低かった（以前の不安感に有意差あり）。
- ・ コロナ認知：自粛以前から 3 週目にかけて楽観群の方が増加（有意差あり）。

▶考察

- ・ 自己評価・他人評価ともに「その他群」が高いことに関して、特性不安関係なく、自分の生活評価が出来ている。

- ・ 外食罪悪感に関して、3 週連続「その他群」の方が高く、外食割合は「楽観群」の方が高い傾向が見られた。

【独立変数：居住形態】

▶分析結果

- ・ 罪悪感：外食罪悪感は二週目に、買い物罪悪感は 2、3 週目にかけ実家が高い（有意差あり）。

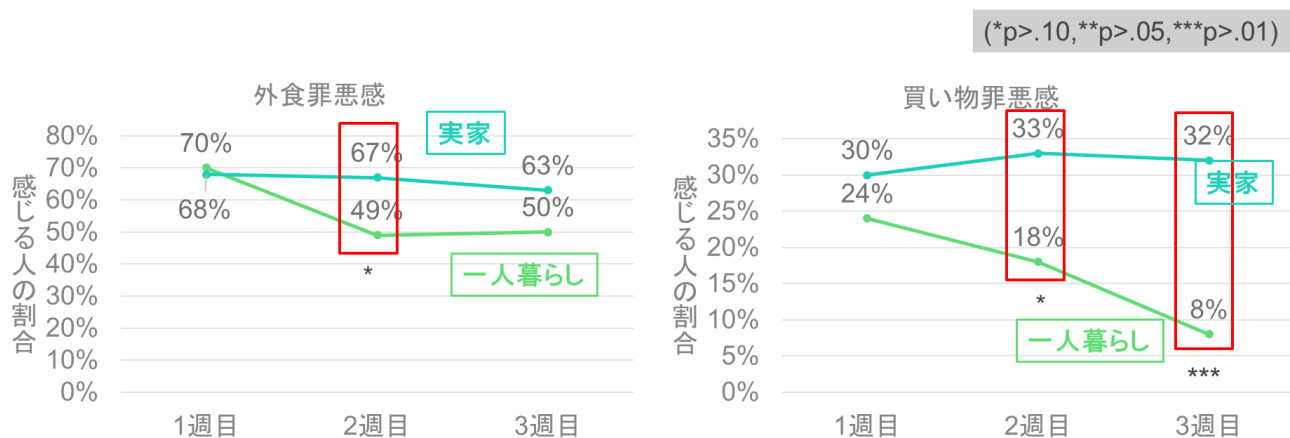


図 12 居住形態-罪悪感

- ・ 買い物行動：実家の人ほど自粛以前に比べスーパー、コンビニの利用頻度激減（有意差あり）。
- ・ 他人評価：一人暮らしは 1 週目に実家暮らしより高かったが 2 週目以降は減少傾向で実家よりも低い。実家暮らしは変わらず高い（有意差あり）。
- ・ マスク忘れた回数：実家のほうが少ない（有意差あり）。

▶考察

- ・ 2 週目から実家暮らしの方がコロナに対する意識が強く買い物行動も抑制されている。
→家族の存在による行動決定プロセスの違い？
- ・ 一人暮らしは行動決定権が自分のみだが実家暮らしは行動決定に家族が関わるため、抑制されているのではないかな。

【独立変数：男女】

▶分析結果

- ・ 趣味の買い物変化：2→3 週目に女性のほうが増加。

▶考察

特性不安では悲観傾向の女性だがコロナに対しては楽観的で趣味の買い物行動に対し積極的。

2-3-2 行動に影響を与える意識要素（重回帰分析）

《分析概要》

各個人の行動にどのような意識が影響しているのかを調べるために、目的変数を買い物・食事行動の変化とし、説明変数を 1 週目の意識と、意識の変化として強制投入法を用いて重回帰分析を行った。具体的な項目については以下の表にまとめている。説明変数の設定の理由として、1 週目の意識が 1 週目から 2 週目、2 週目から 3 週目の行動の変化にどう影響を及ぼしているかと、1 週目から 2 週目、2 週目から 3 週目の意識の変化が 1 週目から 2 週目、2 週目から 3 週目の行動の変化にどう影響を及ぼしているかを調べることを目的とするためである。

ここで、「自炊が負担である」の変数を加えた場合と抜いた場合をそれぞれ分析した。理由としては「実家にいるため自炊を行っていない」を答えた人についてはサンプルに含まれないため、分析をする際に標本数が減ってしまうためだ。よって、標本数は変数「自炊が負担である」を抜いた場合は 90(全部)、含めた場合は 1 週目が 62、1 週目から 2 週目が 58、2 週目から 3 週目が 59 となっている。

目的変数		説明変数	
買い物の回数	スーパー	1週目の意識	意識の変化
	趣味	マスクをつけている	マスクを忘れる
食事の割合	自炊	自炊が負担である	自炊が負担である
	外食	体調が良い	外食への罪悪感がある
※それぞれ1→2、2→3の変化		外食への罪悪感がある	買い物への罪悪感がある
		買い物への罪悪感がある	他人評価
		他人評価	第2波が来る
		早く終息する	第2波の波形予想
		第2波が来る	※それぞれ1→2、2→3の変化
		第2波の波形予想	
			※(○→○=○週目から○週目)

表 3 変数の詳細

《結果》

今回行った分析のモデルの要約と係数、多重共線性の診断結果については付録にある。今回の説明変数間で多重共線性は見られなかった。

分析結果の中で有意であったものを表にまとめ、図に示している。これらから次のことがいえる。

(表 4 有意な項目)

目的変数	説明変数(標本数)	標準化係数
スーパー(2→3)	自炊が負担だ(1週目)(62)	0.29**
趣味(1→2)	他人評価(1→2)(全部)	0.20*
自炊(1→2)	早く終息する(1週目)(全部)	0.28**
	外食罪悪感(1週目)(62)	0.26*
自炊(2→3)	他人評価(1週目)(全部)	0.21*
外食(1→2)	他人評価(1週目)(全部)	0.26**
	他人評価(1→2)(全部)	0.24**
	マスク忘れる(1→2)(全部)	0.19*
外食(2→3)	外食罪悪感(2→3)(全部)	0.23**
	マスク忘れる(2→3)(全部)	0.27**
(○→○=○週目から○週目) *:p<0.1 **:p<0.05 ***:p<0.01		
	正に有意:	
	負に有意:	

まず、説明変数を 1 週目の意識とした買い物回数の変化については、1 週目に自炊が負担であった人ほどスーパーに行く回数は減少する傾向にあることがわかった。

次に説明変数を 1 週目の意識とした食事割合の変化については、1 週目に早く終息すると考えていた人ほど自炊が減少する傾向にあり、1 週目に外食への罪悪感が大きかった人ほど自炊が増加する傾向にあり、他人評価について、1 週目に高かった人ほど自炊と外食が減少する傾向にあった。

そして、説明変数を意識の変化とした買い物回数の変化については、前週よりも他人評価が高かった人ほど趣味の買い物に行く回数は減少する傾向にあった。

また、説明変数を意識の変化とした食事割合の変化については、前週よりも罪悪感を感じた人ほど外食が減少する傾向にあり、他人評価について、前週よりも高かった人ほど外食が増加する傾向にあり、前週よりも多くマスクを忘れた人ほど外食の割合が増加する傾向にあった。

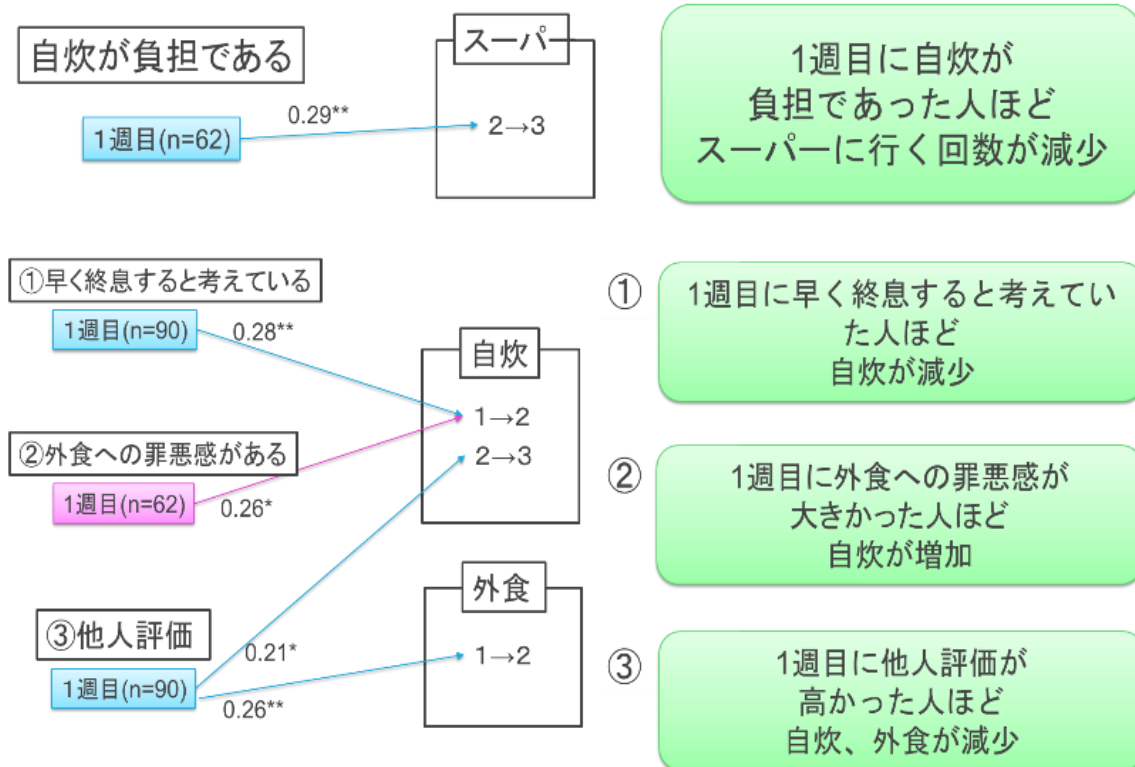


図 13 分析結果(説明変数：1週目の意識)

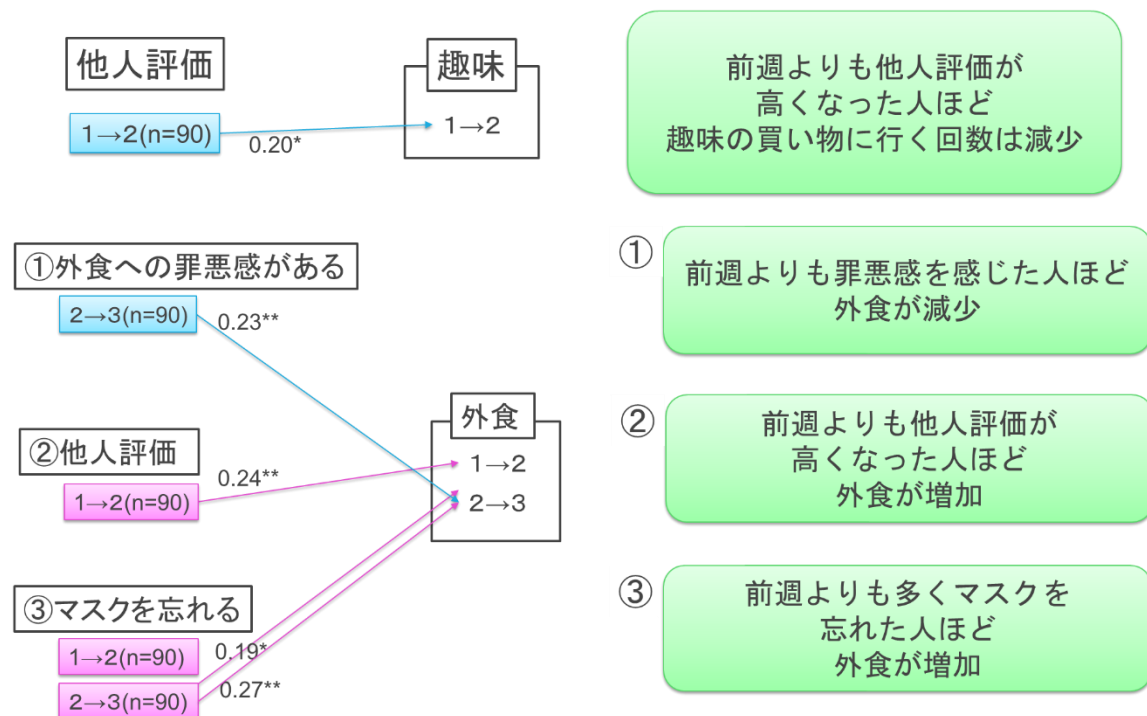


図 14 分析結果(説明変数：意識の変化)

《分析結果まとめ》

結果を外出を緩和する要因と抑制する要因としてまとめると、以下のようになる。

緩和する要因

- ・マスクを忘れる回数が増えた人や外食への罪悪感が減った人ほど外食が増加。
- ・他人評価が低くなった人ほど趣味の買い物が増加。

抑制する要因

- ・他人評価が低くなった人ほど外食が減少。

《単純集計と比較して》

アンケートの単純集計結果より、外食回数、趣味の回数は調査期間の 3 週間で増加し、外食への罪悪感と他人評価は減少している。

そして、重回帰分析の結果より外食への罪悪感が減った人ほど外食は増加し、他人評価が減少した人ほど趣味の買い物の回数が増加している。

《考察》

結果より、マスクを忘れる回数が増えた人ほど外食が増加したことから、感染防止意識がゆるんできた人ほど外出が増えることがわかる。外食への罪悪感が減った人ほど外食が増加し、他人評価が低くなった人ほど趣味の買い物が増加したことから、自粛期間が終わって周りの人が外出するようになったために罪悪感が薄れた人ほど外出が増えたと考えられる。

しかし、他人評価が低くなった人ほど外食が減少したことから、周りの人が外出するようになったために自分は気を付けようという感染防止意識が強く働き、外出が減ったと考えられる。

ここで、他人評価が低くなった人ほど趣味の買い物が増加し、外食が減少するという矛盾が生じた。このことから他人評価には 2 つの役割があり、1 つは罪悪感の減少に働き、もう 1 つには感染防止意識の増加に働くといえる。さらに、今回での外食と趣味の買い物で違いがみられたことから、行動の種類によっても意識の影響の仕方に差があるのではないかと考えられる。

また、単純集計から全体としては自粛を緩和するムードであり、全体的に自粛意識が下がっている傾向にみえる。そして単純集計と結果との比較から、外食への罪悪感と他人評価の減少が全体の変化を表す要因であるともいえる。

ただ、結果の他人評価が低くなった人ほど外食が減少したことから 1 部には外出を抑制している人が存在し、その要因として感染防止意識が関わっているといえる。

2-4 まとめ

t 検定、重回帰分析の結果から仮説と照らし合わせると、以下の図のようになった。

この図より、属性から意識に影響する要因として、仮説はほぼ正しかったといえるのではないだろうか。

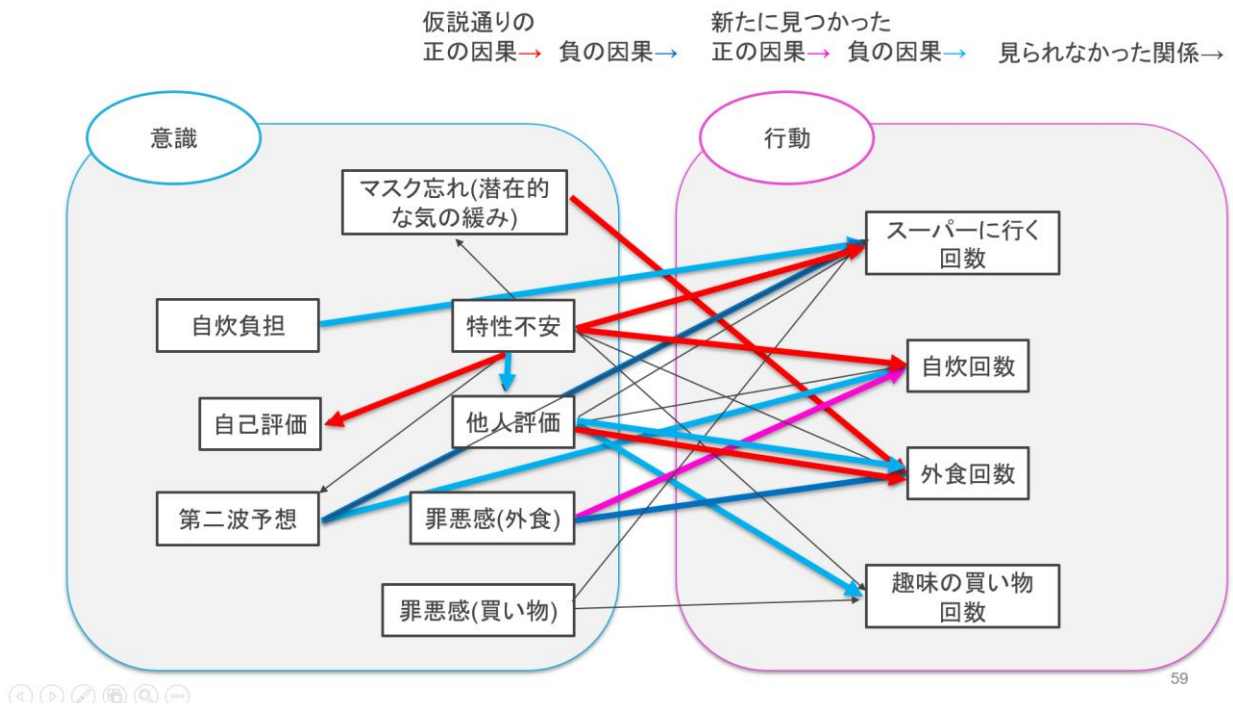


図 13 分析で検証された仮説

3 提言

《属性に関する対策》

t 検定より、特性不安・性別・居住形態別に行動や意識を見た結果、それぞれの属性間で買い物、外食回数や、意識、また意識の緩み度合いに有意差が見られた点がいくつかあった。

そういった属性を対象に買い物回数を減らす工夫や、意識の緩み度合い・スピードを緩やかにさせる施策をとることで、「出る杭」を打つことができるのではないかな。また、その施策には主に感染防止意識を組み込み、緊急時には罪悪感に働きかける要素をもった施策を打ち出すことが効果的といえる。

《意識に関する対策》

重回帰分析の結果から、感染防止意識の増加と罪悪感の増加が外出の抑制として働くことが分かったため、それら 2 つの意識に働きかけることが効果的であるといえる。

そこで私たちは社会情勢に合わせて、対策を変えることが重要であると思う。現在の社会としては自粛を緩和するムードであり、感染防止に気を配らせながら外出を促している状況である。そのため、現在行うべきは感染防止意識を増加させる働きかけである。

ただ、感染防止意識を増加させるために他人評価を減少させることは注意して行わなければならない。なぜならば、結果より他人評価の減少は場合によっては外出を増加させる役割を持っているためだ。

例えば、ニュースなどでよく見られるような、駅の利用者がどのくらい増えたかを示すことや、街中で混雑している場所を取り上げたりすることは他人評価の減少となる一例であるが、罪悪感の減少につながり外出を促してしまうことも考えられる。つまり、ある場所に多くの人が集まっているために感染リスクが高いことを伝えるという働きかけは罪悪感の減少に影響しないかを慎重に考慮しなければならない。

感染防止意識の増加に焦点を当てたアプローチとしては、例えば感染者の発生情報や効果的な予防に関する報道がある。ここで注意すべきは、やみくもに感染防止意識を高めようと、誇張した情報を与えるのではなく、エビデンスのある正確な情報を与えることである。

また、もし仮に現在の社会情勢が変化し、感染者が爆発的に増え始めるなどすれば、外出を強く抑えることが必要になる。そのときに行うべきは罪悪感を増加させる働きかけであるだろう。

以下に具体的な対策に関するものを挙げている。

－罪悪感に関して－

北折(1998)：お願い、普通の禁止、強い命令、被害の提示、制裁の提示の 5 つのメッセージタイプのうち、被害の提示を入れたメッセージが最も効果がある。

→店頭でコロナウイルスに関する注意喚起を行う上で、被害の提示をメッセージに入れると罪悪感を生起させることができる。

－他人評価に関して－

EX.1)Instagram「おうち時間スタンプ」

「おうち時間スタンプ」を使ったストーリーを載せることで他のユーザーがソーシャルディスタンスを実践している様子がわかる。

→今回の分析結果から他人評価を高めることで行動の抑制に効果があるとわかったので、Instagram の取り組みは効果的だと言える。

EX.2)茨城県・つくば市の政策

感染防止意識を高めようとするものは、次のように多数見受けられた。

【茨城県にお住いのすべての皆様へ】

- ・「平日・休日を問わず、不要不急の外出自粛」（4/14～5/6 の間）

【広報つくば臨時号 新型コロナウイルス感染症に関する情報】

- ・「1. つくば市内での外出は曜日や時間を問わず最小限でお願いします。
- 2. 東京都市圏への移動は極力控えてください。
- 3. 緊急事態宣言の対象地域から帰省された方は 2 週間の自宅待機をしてください。」

「一人ひとりが力を発揮する場面」

「つくば市はもちろん、日本にとって極めて重要な期間」

【新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために 3 つの密を避けましょう（つくば市 HP）】

- ・「3 つの密を避けましょう。」「新しい生活様式」（を）（中略）ご自身の生活に取り入れてみましょう。」

【今こそ始める感染症に負けない身体づくり（つくば市 HP）】

- ・「今こそ、感染症に負けない身体をつくる健康習慣を始めましょう。」

しかし、罪悪感を高めるものは次のようなものしか見当たらなかった。

【家庭ごみの捨て方のお願い（つくば市 HP）】

- ・「以上のことを心がけていただくことにより、ご家族だけでなく、近隣の方々や廃棄物処理業者の方々にとっても、新型コロナウイルスなどの感染症対策となりますので、市民の皆さまのご協力をお願いします。」

【広報つくば臨時号 新型コロナウイルス感染症に関する情報】

- ・「つくば市はもちろん、日本にとって極めて重要な期間」

確かに罪悪感を持つような記述を、前面に出して広報をするのは難しいのだろうが、「あなたの行動は周囲にも影響する」という事実を記載するだけでも罪悪感をもたらす効果はあるだろうから、そのような記載をすべきではないだろうか。

4 今後の展望

今回の結果は筑波大生 90 名のアンケート対象者に限ったものであり、社会の全体像までは見えたとは言えない。今後サンプル数を増やすことで、より正確に全体レベルと個人レベルでの要因を明らかにできると考えられる。→今後同じような状況が発生した場合に、その要因に対して効果的に対策ができるだろう。

今回の調査において、アンケート設計と仮説立ての段階で不備が多く見られ、それにより分析手法にも大きく制限がかかってしまったのではないかと考えられる。

アンケート設計に関しては、

① その時期のコロナ状況に関しての不安や、情報取得率、情報取得源、自分が感染する可能性などの当事者意識を毎回のアンケートで収集しておくことで、特性不安と状態不安の関係や行動変容に一番影響を与えている要素などが判定されたのではないかと考えられる。

② また、質問の選択肢の設定も正しくなかった。

5 件法で聞く際に間隔尺度として使える聞き方をすれば、より全体の動向や変化度合いなどを分析することができたのではないかと考えられる。今回の調査では回答の選択肢を正しく設定することができなかったため、ほとんどの項目においてダミー化を行う必要があった。それにより正確なデータを得られなかったのではないかと考えられる。

また、意識調査の部分では、5 件法ではなく 7 件法を用いることでサンプル間の変化度合いがより詳細に得られたのではないかと考えられる。

また仮説立てに関して、7 班ではパネル調査を行う方向に決定してからアンケート配信までの時間が短く、アンケート設計は個人個人の頭の中で抽象的な仮説に沿って設計された。アンケート調査からしばらく仮説の具現化が行われず、本来の主旨と必ずしも一致した仮説とは言えず、回収したデータを使いこなすことが出来なかった。

行動変容に影響する要因は無数であるが、つくば市内、さらに言えば筑波大学の学生を対象にアンケートを行っているのだから、筑波大学が提示している COVID-19 に関する要請や情報、またはつくば市の施策や感染者推移などホームページの情報を事前に調査しておく必要があった。

また、そういった行動変容に影響する可能性のある要因について、班員のみで仮定するのではなく、つくば市や大学にこういった意図で情報を発信しているのかなどのヒヤリング調査を行い、情報提供側（行政などの団体）と情報受信側（市民・学生）のギャップなどを調査し、2 点間のつながりの改善を図るなどの施策を提言できれば、今回の調査は実際の社会の中で意味のある調査になったのではないかと考えられる。

5 参考文献

- ・ Giancarlos Parady, Ayako Taniguchi, Kiyoshi Takami : Analyzing Risk Perception and Social Influence Effects on Self-Restriction Behavior in Response to the COVID-19 Pandemic in Japan: First Results, 2020
https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=3618769
- ・ 岩本美江子, 百々栄徳, 米田純子, 石居房子, 後藤博, 上田洋一, 森江堯子, 状態-特性不安尺度(STAI)の検討およびその騒音ストレスへの応用に関する研究, 日本衛生学雑誌, 43 巻 6 号, pp1116-1123, 1989
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjh1946/43/6/43_6_1116/article-char/ja/
- ・ 北折充隆: 社会規範からの逸脱行為に対する違反抑止メッセージの効果に関する研究, 名古屋大學教育學部紀要. 心理学, Vol45, pp65-74, 1998
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjesp1971/40/1/40_1_28/article-char/ja/
- ・ 小泉 直子, 藤田 大輔, 二宮 ルリ子, 中元 信之 : State-Trait Anxiety Inventory(STAI)の統計学的検査項目減数化によるスクリーニングテスト, 産業衛生学雑誌 1998 年 40 巻 4 号 p. 107-112,
https://www.jstage.jst.go.jp/article/sangyoeisei/40/4/40_KJ00001990548/article-char/ja/
- ・ つくば市 HP : 新型コロナウイルス感染症に関する情報
<https://www.city.tsukuba.lg.jp/shisei/1010123/index.html>
- ・ J-CAST ニュース : 【コロナ年表】ひと目で分かる新型コロナ騒動と世界・日本の動き, <https://www.j-cast.com/2020/04/24384938.html>

6 謝辞

本実習を進めるに当たりまして、非常に多くの方々のご協力をいただきました。

特に授業内でアンケート周知のための時間を設けてくださった先生方をはじめ、調査や分析にご助言頂いた先生方、円滑に実習を進めるための環境を整備してくださった技術職員の方々。

また、3 週間のパネル調査に参加・協力いただいた学生の方々に、班員一同、心より御礼申し上げます。

筑波大学

システム情報系 上市秀雄 様

白川直樹 様

谷口綾子 様

人文社会系 清水知子 様

数理物質系 伊藤雅英 様

芸術系 渡和由 様

生命環境系 松井圭介 様

大学職員、学生の皆様

7 付録

1. 用語の説明

・「中食」……家庭外で調理・加工された食品をその店舗以外の場所で、加熱調理することなくそのまま食べられる、日持ちしない食品。

・「自己評価」……回答対象期間において、回答者自身が、どのくらい感染防止を意識して生活していたかという評価。

・「他人評価」……回答対象期間において、回答者の周りの人（自分と生活を共にしていない人）がどのくらい感染防止を意識して生活しているように見えたかという評価。

2. t 検定について

表 5 t 検定（独立変数：特性不安、有意差のあった項目）

	楽観			その他			t	p
	n	M	Sd	n	M	Sd		
スーパー1 週目	36.000	1.280	0.815	54.000	1.670	1.166	-1.737	0.086
スーパー3 週目	36.000	1.170	1.028	54.000	1.690	1.226	-2.093	0.039
スーパー2→3	36.000	-0.110	0.919	54.000	0.300	0.792	-2.241	0.028
その他 1→3	36.000	-0.250	1.105	54.000	0.200	0.979	-2.046	0.044
自炊割合 1 週目	36.000	0.600	0.317	54.000	0.478	0.355	1.697	0.094
食べなかった割合 1 週目	36.000	0.140	0.173	54.000	0.230	0.271	-1.927	0.057
外食割合 3 週目	36.000	0.094	0.181	54.000	0.039	0.048	1.792	0.081
自炊割合変化 1→2	36.000	0.010	0.228	54.000	0.159	0.367	-2.366	0.020
自炊割合変化 1→3	36.000	0.023	0.230	54.000	0.143	0.351	-1.960	0.053
中食割合変化 2→3	36.000	-0.077	0.213	54.000	0.016	0.146	-2.278	0.027
食べなかった割合変化 1→2	36.000	0.000	0.122	54.000	-0.072	0.236	1.913	0.059
食べなかった割合変化 1→3	36.000	0.023	0.115	54.000	-0.093	0.268	2.837	0.006
体調 1 週目	36.000	0.170	0.378	54.000	0.350	0.482	-2.036	0.045
コロナ不安以前	36.000	0.530	0.506	54.000	0.700	0.461	-1.673	0.099
コロナ未知変化	36.000	0.220	0.422	54.000	0.040	0.191	2.472	0.017
自己評価 2 週目	36.000	0.780	0.422	54.000	0.930	0.264	-1.877	0.066
自己評価 3 週目	36.000	0.640	0.487	54.000	0.910	0.293	-2.969	0.005
他人評価 3 週目	36.000	0.470	0.506	54.000	0.700	0.461	-2.202	0.031
外食罪悪感 1	36.000	0.580	0.500	54.000	0.760	0.432	-1.726	0.089
外食罪悪感 2	36.000	0.360	0.487	54.000	0.700	0.461	-3.377	0.001
外食罪悪感 3	36.000	0.420	0.500	54.000	0.650	0.520	-2.101	0.038
買い物罪悪感 1→2	36.000	0.310	0.467	54.000	0.150	0.359	1.713	0.092

表 6 t 検定（独立変数；性別、有意差の見られた項目）

	男性			女性			t	p
	n	M	Sd	n	M	Sd		
スーパー2 週目	46	1.54	1.345	44	1.14	0.824	1.74	0.086
趣味変化 2→3	46	-0.13	0.98	44	0.23	0.743	-1.945	0.055
自炊割合 1 週目	46	0.444377	0.347865	44	0.612834	0.32149812	-2.383	0.019
中食割合 1 週目	46	0.288156	0.333386	44	0.164408	0.25128705	1.994	0.049
食べなかった割合 2 週目	46	0.188691	0.229391	44	0.110188	0.11650307	2.06	0.043
自炊割合 3 週目	46	0.558946	0.329812	44	0.686745	0.28772822	-1.955	0.054
食べなかった割合 3 週目	46	0.178446	0.206538	44	0.114061	0.13129840	1.773	0.08
イーアス 1 週目	46	0.2	0.582	44	0.02	0.151	1.948	0.057
イーアス 2→3	46	0.02	0.447	44	0.2	0.462	-1.91	0.059
イーアス 1→3	46	0	0.516	44	0.27	0.544	-2.437	0.017
Qt2 週目	46	0	0	44	0.11	0.387	-1.993	0.049
Qt3 週目	46	0.02	0.147	44	0.16	0.428	-2.052	0.043
Qt1→2	46	0	0	44	0.09	0.362	-1.703	0.092
Qt1→3	46	0.02	0.147	44	0.14	0.409	-1.754	0.085
自粛開始時期早いかな	46	0.43	0.501	44	0.23	0.424	2.124	0.037
終息予測以前	46	0.5	0.506	44	0.7	0.462	-2.006	0.048
当事者意識以前	46	0.22	0.417	44	0.05	0.211	2.484	0.015
外食罪悪感 1	46	0.57	0.501	44	0.82	0.39	-2.678	0.009

ダミー第二波形 1 週目 _3	46	0.24	0.431	44	0.07	0.255	2.301	0.02 4
ダミー第二波形 1 週目 _4	46	0.09	0.285	44	0.23	0.424	-1.835	0.07 1
ダミー第二波形 2 週目 _3	46	0.22	0.417	44	0.09	0.291	1.675	0.09 8
ダミー第二波形 2 週目 _4	46	0.15	0.363	44	0.32	0.471	-1.866	0.06 6

表 7 t 検定（独立変数：居住形態、有意差のあった項目）

	一人暮らし			実家				
	n	M	Sd	n	M	Sd	t	p
スーパー1 週目	50	1.84	0.997	40	1.1	0.982	3.522	0.001
コンビニ 1 週目	50	2.16	1.742	40	1.15	1.733	2.739	0.007
自炊割合 1 週目	50	0.633908	0.285373	40	0.392767	0.366743	3.413	0.001
イース 1 週目	50	0.2	0.571	40	0	0	2.475	0.017
終息予測 1 週目	50	0.34	0.479	40	0.15	0.362	2.145	0.035
体調一週目	50	0.2	0.404	40	0.38	0.49	-1.817	0.073
他人評価 1 週目	50	0.86	0.351	40	0.68	0.474	2.058	0.043
コロナ発生以 前、趣味買い物 回数	50	0.34	0.23013	40	0.6563	0.68334	-2.803	0.007
コロナ発生以 前、その他買い 物回数	50	0.195	0.31659	40	0.4625	0.69465	-2.255	0.028
スーパー 1 週目_ 以前、回数差	50	0.19	0.99304	40	-0.4312	1.39135	2.469	0.015
コンビニ 1 週目_ 以前、回数差	50	0.16	1.35221	40	-0.5937	1.79448	2.272	0.026
その他 1 週目_ 以前、回数差	50	0.125	1.02052	40	-0.3375	0.7218	2.421	0.018
その他 2 週目_ 以前、回数差	50	0.145	0.74589	40	-0.2125	0.68066	2.348	0.021

表 8 t 検定（独立変数：居住形態 2 週目）

	一人暮らし			実家				
	n	M	Sd	n	M	Sd	t	p
スーパー2 週目	51	1.71	1.082	39	0.87	1.031	3.698	0
コンビニ 2 週目	51	2.2	1.613	39	1.13	1.38	3.31	0.001

マスク 2 週目	51	0.57	0.5	39	0.79	0.409	-2.359	0.021
外食罪悪感 2	51	0.49	0.505	39	0.67	0.478	-1.694	0.094
買い物罪悪感 2	51	0.18	0.385	39	0.33	0.478	-1.676	0.098
ダミー第二波形 2 週目_4	51	0.14	0.348	39	0.36	0.486	-2.416	0.018
コロナ発生以前、趣味買い物回数	51	0.3333	0.23274	39	0.6731	0.68382	-2.974	0.005
コロナ発生以前、その他買い物回数	51	0.1912	0.3146	39	0.4744	0.69961	-2.352	0.023
スーパー 2 週目ー以前、回数差	51	0.049	1.14457	39	-0.6474	1.59018	2.416	0.018
コンビニ 2 週目ー以前、回数差	51	0.1765	1.45799	39	-0.5833	1.79118	2.218	0.029
その他 2 週目ー以前、回数差	51	0.1422	0.73867	39	-0.2179	0.68868	2.359	0.021

表 9 t 検定（独立変数：居住形態 3 週目）

	一人暮らし			実家				
	n	M	Sd	n	M	Sd	t	p
スーパー 3 週目	52	1.73	1.19	38	1.13	1.07	2.461	0.016
コンビニ 3 週目	52	2.13	1.869	38	1.42	1.518	1.996	0.049
マスク 3 週目	52	0.56	0.502	38	0.84	0.37	-3.098	0.003
自粛開始時期早いか	52	0.25	0.437	38	0.45	0.504	-1.939	0.056
買い物罪悪感 3	52	0.08	0.269	38	0.32	0.471	-2.809	0.007
ダミー第二波形 3 週目_4	52	0.06	0.235	38	0.24	0.431	-2.322	0.024
コロナ発生以前、趣味買い物回数	52	0.3846	0.43573	38	0.6118	0.57451	-2.046	0.045
コロナ発生以前、その他買い物回数	52	0.2067	0.33108	38	0.4605	0.70358	-2.063	0.044

3. 多重共線性の診断について

VIF は共線性の統計量を示す。全て 2 未満であり多重共線性があるとはいえない。

表 12 多重共線性の診断(説明変数：1 週目の意識 左は自炊負担を含めた場合)

説明変数(1週目の意識)	VIF	説明変数(1週目の意識)	VIF
マスク1週目	1.249	マスク1週目	1.088
自炊負担1週目	1.05	体調1週目	1.112
体調1週目	1.146	他人評価1週目	1.064
他人評価1週目	1.14	外食罪悪感1	1.229
外食罪悪感1	1.398	買い物罪悪感1	1.309
買い物罪悪感1	1.456	終息予測1週目	1.134
第二波予測 (1週目)	1.238	ダミー第二波形1週目_1	1.354
終息予測1週目	1.438	ダミー第二波形1週目_3	1.343
ダミー第二波形1週目_3	1.529	ダミー第二波形1週目_4	1.428
ダミー第二波形1週目_4	1.56		

表 13 多重共線性の診断(説明変数：意識の変化)

1 → 2 の変化	VIF	1 → 2 の変化	VIF
マスク1→2	1.188	マスク1→2	1.081
自炊負担1→2	1.149	他人評価1→2	1.131
他人評価1→2	1.209	外食罪悪感1→2	1.144
外食罪悪感1→2	1.1	買い物罪悪感1→2	1.212
買い物罪悪感1→2	1.336	第二波予測1→2	1.468
第二波予測1→2	1.605	第二波形1→2	1.353
第二波形1→2	1.448		

表 10 多重共線性の診断(説明変数：意識の変化)

2 → 3 の変化	VIF	2 → 3 の変化	VIF
マスク2→3	1.063	マスク2→3	1.061
自炊負担2→3	1.184	他人評価2→3	1.077
他人評価2→3	1.206	外食罪悪感2→3	1.319
外食罪悪感2→3	1.326	買い物罪悪感2→3	1.358
買い物罪悪感2→3	1.307	第二波予測2→3	1.294
第二波予測2→3	1.4	第二波形2→3	1.24
第二波形2→3	1.363		

4. 重回帰分析について

表 11 記述統計量（目的変数：1 週目から 2 週目（自炊負担あり））

	平均値	標準偏差	度数
スーパー1→2	-0.18	0.897	62
自炊割合変化 1→2	-0.02294824	0.182023995	62
外食割合変化 1→2	0.01794328	0.067075542	62

表 12 記述統計量（目的変数：2 週目から 3 週目（自炊負担あり））

	平均値	標準偏差	度数
スーパ 2→3	0.06	0.866	62
自炊割合変化 2→3	0.001538122	0.144993627	62
外食割合変化 2→3	0.005243278	0.062516171	62

表 13 記述統計量（説明変数：1 週目（自炊負担あり））

	平均値	標準偏差	度数
マスク 1 週目	0.71	0.458	62
自炊負担 1 週目	0.52	0.504	62
体調 1 週目	0.23	0.422	62
他人評価 1 週目	0.81	0.398	62
外食罪悪感 1	0.68	0.471	62
買い物罪悪感 1	0.23	0.422	62
第二波予測（1 週目）	0.71	0.458	62
終息予測 1 週目	0.29	0.458	62
ダミー第二波形 1 週目_1	0.29	0.458	62
ダミー第二波形 1 週目_2	0.4	0.495	62
ダミー第二波形 1 週目_3	0.18	0.385	62
ダミー第二波形 1 週目_4	0.13	0.338	62

表 14 記述統計量（目的変数：1 週目から 2 週目（自炊負担なし））

	平均値	標準偏差	度数
スーパー1→2	-0.17	0.89	90
趣味変化 1→2	0.08	0.81	90
自炊割合変化 1→2	0.099380683	0.325994629	90
外食割合変化 1→2	0.013060011	0.060499051	90

表 15 記述統計量（目的変数：2 週目から 3 週目（自炊負担なし）

	平均値	標準偏差	度数
スーパー 2→3	0.13	0.864	90
趣味変化 2→3	0.04	0.886	90
自炊割合変化 2→3	0.004689266	0.202708082	90
外食割合変化 2→3	0.017880391	0.118291843	90

表 16 記述統計量（説明変数：1 週目（自炊負担なし）

	平均値	標準偏差	度数
マスク 1 週目	0.73	0.445	90
体調 1 週目	0.28	0.45	90
他人評価 1 週目	0.78	0.418	90
外食罪悪感 1	0.69	0.466	90
買い物罪悪感 1	0.27	0.445	90
第二波予測（1 週目）	0.72	0.45	90
終息予測 1 週目	0.26	0.439	90
ダミー第二波形 1 週目_1	0.28	0.45	90
ダミー第二波形 1 週目_2	0.41	0.495	90
ダミー第二波形 1 週目_3	0.16	0.364	90
ダミー第二波形 1 週目_4	0.16	0.364	90

表 17 記述統計量（目的変数：1 週目から 2 週目、説明変数 1 週目から 2 週目（自炊負担あり）

	平均値	標準偏差	度数
スーパー 1→2	-0.14	0.907	58
自炊割合変化 1→2	-0.04173	0.162324	58
外食割合変化 1→2	0.025503	0.050343	58
マスク 1→2	0.21	0.409	58
自炊負担 1→2	0.14	0.348	58
他人評価 1→2	0.12	0.329	58
外食罪悪感 1→2	0.14	0.348	58
買い物罪悪感 1→2	0.21	0.409	58
第二波予測 1→2	0.09	0.283	58
第二波形 1→2	0.17	0.381	58

表 18 記述統計量（目的変数：2 週目から 3 週目、説明変数：2 週目から 3 週目（自炊負担あり）

	平均値	標準偏差	度数
スーパー 2→3	0.08	0.877	59
自炊割合変化 2→3	0.013486	0.136331	59
外食割合変化 2→3	0.000161	0.053726	59
マスク 2→3	0.14	0.345	59
自炊負担 2→3	0.24	0.429	59
他人評価 2→3	0.1	0.305	59
外食罪悪感 2→3	0.2	0.406	59
買い物罪悪感 2→3	0.05	0.222	59
第二波予測 2→3	0.05	0.222	59
第二波形 2→3	0.19	0.393	59

表 23 記述統計量(目的変数:1 週目から 2 週目、
説明変数:1 週目から 2 週目(自炊負担なし))

	平均値	標準偏差	度数
スーパー1→2	-0.17	0.89	90
趣味変化1→2	0.08	0.81	90
自炊割合変化1→2	0.099381	0.325995	90
外食割合変化1→2	0.01306	0.060499	90
マスク1→2	0.18	0.384	90
他人評価1→2	0.12	0.329	90
外食罪悪感1→2	0.16	0.364	90
買い物罪悪感1→2	0.21	0.41	90
第二波予測1→2	0.09	0.286	90
第二波形1→2	0.12	0.329	90

表 24 記述統計量(目的変数:2 週目から 3 週目、
説明変数:2 週目から 3 週目(自炊負担あり))

	平均値	標準偏差	度数
スーパー2→3	0.13	0.864	90
趣味変化2→3	0.04	0.886	90
自炊割合変化2→3	-0.00469	0.202708	90
外食割合変化2→3	0.01788	0.118292	90
マスク2→3	0.14	0.354	90
他人評価2→3	0.13	0.342	90
外食罪悪感2→3	0.22	0.418	90
買い物罪悪感2→3	0.1	0.302	90
第二波予測2→3	0.08	0.269	90
第二波形2→3	0.18	0.384	90

表 25 凡例(有意確率)

	p<0.1
	p<0.05
	p<0.01

表 26 モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目の意識(自炊負担あり))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.297a	0.088	-0.091	0.937

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.4	0.459		-0.872	0.387
マスク 1 週目	0.044	0.293	0.022	0.15	0.882
自炊負担 1 週目	-0.036	0.244	-0.02	-0.146	0.885
体調 0 週目	0.248	0.305	0.117	0.816	0.419
他人評価 1 週目	0.013	0.322	0.006	0.041	0.968
外食罪悪感 1	-0.009	0.301	-0.004	-0.028	0.978
買い物罪悪感 1	-0.296	0.343	-0.139	-0.863	0.392
第二波予測 (1 週目)	0.138	0.314	0.07	0.439	0.663
終息予測 1 週目	0.036	0.292	0.018	0.123	0.903
ダミー第二波形 1 週目_3	0.616	0.385	0.265	1.6	0.116
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.012	0.443	-0.004	-0.026	0.979

表 27 モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.341a	0.116	-0.057	0.89

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.305	0.436		0.7	0.487
マスク 1 週目	0.074	0.278	0.039	0.265	0.792
自炊負担 1 週目	-0.492	0.232	-0.287	-2.124	0.039
体調 0 週目	-0.023	0.29	-0.011	-0.08	0.936
他人評価 1 週目	-0.064	0.306	-0.029	-0.209	0.835
外食罪悪感 1	0.21	0.286	0.114	0.735	0.466
買い物罪悪感 1	-0.094	0.326	-0.046	-0.289	0.773
第二波予測（1 週目）	-0.014	0.299	-0.007	-0.047	0.962
終息予測 1 週目	0.047	0.277	0.025	0.17	0.866
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.452	0.366	-0.201	-1.234	0.223
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.207	0.421	-0.081	-0.491	0.626

表 28 モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.163a	0.027	-0.083	0.926

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.256	0.327		-0.783	0.436
マスク 1 週目	-0.059	0.23	-0.03	-0.257	0.798
体調 0 週目	0.102	0.23	0.052	0.445	0.657
他人評価 1 週目	0.156	0.242	0.073	0.643	0.522
外食罪悪感 1	-0.064	0.234	-0.033	-0.272	0.786
買い物罪悪感 1	0.087	0.253	0.044	0.345	0.731
終息予測 1 週目	-0.072	0.238	-0.035	-0.301	0.764
ダミー第二波形 1 週目_1	-0.089	0.254	-0.045	-0.349	0.728
ダミー第二波形 1 週目_3	0.282	0.312	0.115	0.902	0.37
ダミー第二波形 1 週目_4	0.019	0.322	0.008	0.061	0.952

表 29 モデルの要約と係数（目的変数：スーパーの回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.158a	0.025	-0.085	0.9

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.077	0.318		0.241	0.81
マスク 1 週目	0.111	0.224	0.057	0.495	0.622
体調 0 週目	-0.028	0.223	-0.014	-0.124	0.902
他人評価 1 週目	0.034	0.235	0.016	0.145	0.885
外食罪悪感 1	0.077	0.227	0.041	0.339	0.736
買い物罪悪感 1	-0.16	0.245	-0.083	-0.654	0.515
終息予測 1 週目	-0.071	0.232	-0.036	-0.309	0.758
ダミー第二波形 1 週目_1	0.05	0.246	0.026	0.204	0.839
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.224	0.303	-0.095	-0.739	0.462
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.092	0.313	-0.039	-0.293	0.77

表 30 モデルの要約と係数（目的変数：趣味の買い物の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.237a	0.056	-0.05	0.83

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.342	0.293		1.165	0.247
マスク 1 週目	-0.173	0.206	-0.095	-0.837	0.405
体調 0 週目	-0.139	0.206	-0.077	-0.673	0.503
他人評価 1 週目	-0.128	0.217	-0.066	-0.588	0.559
外食罪悪感 1	-0.062	0.21	-0.036	-0.296	0.768
買い物罪悪感 1	0.027	0.226	0.015	0.12	0.905
終息予測 1 週目	0.345	0.214	0.187	1.614	0.11
ダミー第二波形 1 週目_1	-0.201	0.227	-0.112	-0.884	0.379
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.022	0.28	-0.01	-0.077	0.939
ダミー第二波形 1 週目_4	0.045	0.289	0.02	0.156	0.877

表 31 モデルの要約と係数（目的変数：趣味の買い物の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担なし））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.352a	0.124	0.025	0.875

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.374	0.309		-1.209	0.23
マスク 1 週目	0.495	0.217	0.248	2.275	0.026
体調 0 週目	-0.216	0.217	-0.11	-0.994	0.323
他人評価 1 週目	-0.141	0.229	-0.066	-0.614	0.541
外食罪悪感 1	0.321	0.221	0.169	1.455	0.15
買い物罪悪感 1	0.03	0.238	0.015	0.124	0.902
終息予測 1 週目	-0.074	0.225	-0.037	-0.329	0.743
ダミー第二波形 1 週目_1	0.053	0.24	0.027	0.221	0.825
ダミー第二波形 1 週目_3	0.17	0.295	0.07	0.578	0.565
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.173	0.304	-0.071	-0.568	0.572

表 32 モデルの要約と係数（目的変数：自炊の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.403a	0.163	-0.001	0.182148568

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.04	0.089		-0.451	0.654
マスク 1 週目	0.026	0.057	0.065	0.457	0.649
自炊負担 1 週目	0.016	0.047	0.043	0.328	0.744
体調 0 週目	-0.021	0.059	-0.048	-0.352	0.726
他人評価 1 週目	0.001	0.063	0.002	0.017	0.986
外食罪悪感 1	0.102	0.059	0.264	1.743	0.087
買い物罪悪感 1	0.044	0.067	0.101	0.654	0.516
第二波予測（1 週目）	-0.053	0.061	-0.133	-0.863	0.392
終息予測 1 週目	-0.088	0.057	-0.22	-1.546	0.128
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.087	0.075	-0.185	-1.167	0.248
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.046	0.086	-0.086	-0.537	0.593

表 33 モデルの要約と係数（目的変数：自炊の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.418a	0.175	0.013	0.144065613

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
--	--------	--	-------	-----	------

	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.03	0.071		-0.423	0.674
マスク 1 週目	0.014	0.045	0.043	0.3	0.766
自炊負担 1 週目	0.058	0.038	0.203	1.558	0.125
体調 0 週目	-0.076	0.047	-0.222	-1.627	0.11
他人評価 1 週目	0.015	0.049	0.04	0.296	0.769
外食罪悪感 1	0.013	0.046	0.041	0.275	0.784
買い物罪悪感 1	0.031	0.053	0.089	0.578	0.566
第二波予測 (1 週目)	-0.052	0.048	-0.165	-1.084	0.283
終息予測 1 週目	0.027	0.045	0.084	0.596	0.554
ダミー第二波形 1 週目_3	0.068	0.059	0.179	1.14	0.26
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.008	0.068	-0.018	-0.114	0.91

表 34 モデルの要約と係数 (目的変数: 自炊の回数 (1 週目～2 週目)、説明変数: 1 週目の意識 (自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.405a	0.164	0.07	0.314348313

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.004	0.111		0.036	0.971
マスク 1 週目	0.046	0.078	0.062	0.586	0.56
体調 0 週目	0.096	0.078	0.133	1.231	0.222
他人評価 1 週目	0.108	0.082	0.138	1.31	0.194
外食罪悪感 1	-0.059	0.079	-0.084	-0.74	0.461
買い物罪悪感 1	0.185	0.086	0.252	2.155	0.034
終息予測 1 週目	-0.206	0.081	-0.277	-2.549	0.013
ダミー第二波形 1 週目_1	0.03	0.086	0.041	0.345	0.731
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.07	0.106	-0.078	-0.66	0.511
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.014	0.109	-0.016	-0.128	0.898

表 35 モデルの要約と係数 (目的変数: 自炊の回数 (2 週目～3 週目)、説明変数: 1 週目の意識 (自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.407a	0.166	0.072	0.19526878

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		

(定数)	-0.026	0.069		-0.375	0.709
マスク 1 週目	0.022	0.049	0.048	0.449	0.654
体調 0 週目	-0.053	0.048	-0.118	-1.097	0.276
他人評価 1 週目	-0.099	0.051	-0.205	-1.945	0.055
外食罪悪感 1	0.04	0.049	0.091	0.803	0.424
買い物罪悪感 1	0.03	0.053	0.067	0.571	0.57
終息予測 1 週目	0.026	0.05	0.056	0.513	0.609
ダミー第二波形 1 週目_1	0.133	0.053	0.295	2.485	0.015
ダミー第二波形 1 週目_3	0.094	0.066	0.17	1.432	0.156
ダミー第二波形 1 週目_4	0.024	0.068	0.043	0.35	0.727

表 36 モデルの要約と係数（目的変数：外食の回数（1 週目～2 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.441a	0.195	0.037	0.065825481

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.047	0.032		1.457	0.151
マスク 1 週目	-0.026	0.021	-0.175	-1.243	0.219
自炊負担 1 週目	-0.011	0.017	-0.084	-0.656	0.515
体調 0 週目	0.024	0.021	0.151	1.119	0.269
他人評価 1 週目	-0.037	0.023	-0.219	-1.63	0.109
外食罪悪感 1	-0.011	0.021	-0.075	-0.504	0.617
買い物罪悪感 1	-0.02	0.024	-0.123	-0.814	0.419
第二波予測（1 週目）	0.027	0.022	0.186	1.232	0.223
終息予測 1 週目	0.027	0.02	0.181	1.293	0.202
ダミー第二波形 1 週目_3	0.004	0.027	0.025	0.159	0.874
ダミー第二波形 1 週目_4	0.024	0.031	0.121	0.77	0.445

表 37 モデルの要約と係数（目的変数：外食の回数（2 週目～3 週目）、説明変数：1 週目の意識（自炊負担あり））

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.445a	0.198	0.041	0.061232477

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.029	0.03		0.974	0.335

マスク 1 週目	0.021	0.019	0.157	1.122	0.267
自炊負担 1 週目	-0.017	0.016	-0.135	-1.051	0.298
体調 0 週目	0.03	0.02	0.2	1.487	0.143
他人評価 1 週目	-0.012	0.021	-0.078	-0.581	0.564
外食罪悪感 1	0.007	0.02	0.053	0.357	0.723
買い物罪悪感 1	0.012	0.022	0.081	0.537	0.594
第二波予測 (1 週目)	-0.025	0.021	-0.18	-1.197	0.237
終息予測 1 週目	-0.03	0.019	-0.221	-1.584	0.119
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.035	0.025	-0.213	-1.374	0.175
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.02	0.029	-0.107	-0.681	0.499

表 38 モデルの要約と係数 (目的変数: 外食の回数 (1 週目～2 週目)、説明変数: 1 週目の意識 (自炊負担なし))

R	R ² 乗	調整済み R ² 乗	推定値の標準誤差
.323a	0.105	0.004	0.060383295

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.058	0.021		2.729	0.008
マスク 1 週目	-0.018	0.015	-0.133	-1.207	0.231
体調 0 週目	-0.003	0.015	-0.025	-0.226	0.821
他人評価 1 週目	-0.037	0.016	-0.257	-2.355	0.021
外食罪悪感 1	0	0.015	0.001	0.012	0.99
買い物罪悪感 1	-0.007	0.016	-0.049	-0.409	0.684
終息予測 1 週目	0.009	0.016	0.064	0.566	0.573
ダミー第二波形 1 週目_1	-0.014	0.017	-0.103	-0.835	0.406
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.001	0.02	-0.008	-0.066	0.948
ダミー第二波形 1 週目_4	0.009	0.021	0.057	0.449	0.655

表 39 モデルの要約と係数 (目的変数: 外食の回数 (2 週目～3 週目)、説明変数: 1 週目の意識 (自炊負担なし))

R	R ² 乗	調整済み R ² 乗	推定値の標準誤差
.249a	0.062	-0.043	0.120824789

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.014	0.043		-0.323	0.748
マスク 1 週目	0.023	0.03	0.086	0.757	0.451

体調 0 週目	0.006	0.03	0.022	0.189	0.85
他人評価 1 週目	0.005	0.032	0.019	0.168	0.867
外食罪悪感 1	0.041	0.03	0.16	1.337	0.185
買い物罪悪感 1	-0.018	0.033	-0.068	-0.551	0.583
終息予測 1 週目	0.028	0.031	0.105	0.909	0.366
ダミー第二波形 1 週目_1	-0.021	0.033	-0.078	-0.62	0.537
ダミー第二波形 1 週目_3	-0.059	0.041	-0.182	-1.448	0.152
ダミー第二波形 1 週目_4	-0.041	0.042	-0.125	-0.966	0.337

表 40 モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担あり))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.167a	0.028	-0.108	0.955

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.119	0.186		-0.638	0.527
マスク 1→2	-0.218	0.337	-0.098	-0.647	0.521
自炊負担 1→2	0.121	0.39	0.046	0.311	0.757
他人評価 1→2	0.311	0.423	0.113	0.735	0.466
外食罪悪感 1→2	0.027	0.381	0.01	0.071	0.943
買い物罪悪感 1→2	-0.149	0.358	-0.067	-0.417	0.678
第二波予測 1→2	-0.239	0.566	-0.075	-0.422	0.675
第二波形 1→2	0.114	0.399	0.048	0.285	0.777

表 41 モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(2 週目～3 週目)、
説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担あり))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.300a	0.09	-0.035	0.892

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.083	0.169		0.495	0.623
マスク 2→3	-0.146	0.35	-0.057	-0.416	0.679
自炊負担 2→3	-0.403	0.297	-0.197	-1.357	0.181

他人評価 2→3	0.335	0.422	0.116	0.793	0.431
外食罪悪感 2→3	-0.1	0.332	-0.046	-0.302	0.764
買い物罪悪感 2→3	0.375	0.604	0.095	0.621	0.538
第二波予測 2→3	0.445	0.625	0.112	0.712	0.48
第二波形 2→3	0.329	0.348	0.147	0.944	0.349

表 42 モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.190a	0.036	-0.034	0.905

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.145	0.133		-1.09	0.279
マスク 1→2	-0.305	0.259	-0.132	-1.176	0.243
他人評価 1→2	0.233	0.31	0.086	0.753	0.454
外食罪悪感 1→2	0.192	0.282	0.079	0.682	0.497
買い物罪悪感 1→2	-0.039	0.257	-0.018	-0.153	0.879
第二波予測 1→2	-0.09	0.406	-0.029	-0.222	0.825
第二波形 1→2	-0.081	0.339	-0.03	-0.239	0.812

表 43 モデルの要約と係数(目的変数:スーパーの回数(2 週目～3 週目)、
説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.265a	0.07	0.003	0.862

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.135	0.126		1.072	0.287
マスク 2→3	-0.006	0.266	-0.002	-0.022	0.983
他人評価 2→3	-0.144	0.278	-0.057	-0.52	0.605
外食罪悪感 2→3	-0.483	0.251	-0.234	-1.922	0.058
買い物罪悪感 2→3	0.713	0.353	0.249	2.019	0.047

第二波予測 2→3	0.264	0.386	0.082	0.682	0.497
第二波形 2→3	0.189	0.265	0.084	0.714	0.477

表 44 モデルの要約と係数(目的変数:趣味の買い物の回数(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.310a	0.096	0.031	0.798

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.136	0.117		1.16	0.249
マスク 1→2	-0.081	0.229	-0.038	-0.353	0.725
他人評価 1→2	-0.496	0.273	-0.201	-1.816	0.073
外食罪悪感 1→2	-0.002	0.248	-0.001	-0.008	0.994
買い物罪悪感 1→2	-0.262	0.227	-0.133	-1.157	0.251
第二波予測 1→2	0.365	0.358	0.129	1.018	0.312
第二波形 1→2	0.33	0.299	0.134	1.104	0.273

表 45 モデルの要約と係数(目的変数:趣味の買い物の回数(2 週目～3 週目)、
説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.249a	0.062	-0.006	0.888

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.066	0.13		0.509	0.612
マスク 2→3	-0.482	0.274	-0.192	-1.756	0.083
他人評価 2→3	-0.123	0.286	-0.047	-0.43	0.668
外食罪悪感 2→3	-0.047	0.259	-0.022	-0.183	0.855
買い物罪悪感 2→3	0.31	0.364	0.106	0.854	0.396
第二波予測 2→3	-0.064	0.398	-0.019	-0.16	0.873
第二波形 2→3	0.274	0.273	0.119	1.005	0.318

表 46 モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担あり))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.243a	0.059	-0.073	0.168131203

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	-0.034	0.033		-1.039	0.304
マスク 1→2	0.017	0.059	0.042	0.284	0.778
自炊負担 1→2	-0.023	0.069	-0.048	-0.329	0.743
他人評価 1→2	-0.016	0.075	-0.032	-0.213	0.832
外食罪悪感 1→2	0.068	0.067	0.147	1.019	0.313
買い物罪悪感 1→2	-0.036	0.063	-0.091	-0.575	0.568
第二波予測 1→2	-0.108	0.1	-0.189	-1.086	0.283
第二波形 1→2	0.008	0.07	0.018	0.108	0.914

表 47 モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(2 週目～3 週目)、
説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担あり))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.351a	0.123	0.003	0.136153367

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.002	0.026		0.068	0.946
マスク 2→3	-0.033	0.053	-0.083	-0.612	0.543
自炊負担 2→3	0.002	0.045	0.005	0.035	0.972
他人評価 2→3	0.085	0.064	0.191	1.326	0.191
外食罪悪感 2→3	-0.015	0.051	-0.044	-0.291	0.772
買い物罪悪感 2→3	-0.048	0.092	-0.078	-0.523	0.604
第二波予測 2→3	-0.1	0.095	-0.162	-1.042	0.302
第二波形 2→3	0.095	0.053	0.272	1.779	0.081

表 48 モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.285a	0.081	0.015	0.323594247

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.135	0.047		2.84	0.006
マスク 1→2	-0.066	0.093	-0.078	-0.71	0.48
他人評価 1→2	-0.1	0.111	-0.101	-0.903	0.369
外食罪悪感 1→2	0.157	0.101	0.176	1.564	0.122
買い物罪悪感 1→2	-0.053	0.092	-0.067	-0.579	0.564
第二波予測 1→2	-0.098	0.145	-0.086	-0.673	0.503
第二波形 1→2	-0.131	0.121	-0.132	-1.081	0.283

表 49 モデルの要約と係数(目的変数:自炊の割合(2 週目～3 週目)、
説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.342a	0.117	0.053	0.197231701

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.038	0.029		1.334	0.186
マスク 2→3	-0.087	0.061	-0.151	-1.424	0.158
他人評価 2→3	-0.075	0.063	-0.127	-1.185	0.24
外食罪悪感 2→3	-0.049	0.057	-0.101	-0.855	0.395
買い物罪悪感 2→3	-0.119	0.081	-0.178	-1.478	0.143
第二波予測 2→3	-0.05	0.088	-0.067	-0.568	0.571
第二波形 2→3	0.034	0.061	0.065	0.569	0.571

表 50 モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担あり))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.338a	0.115	-0.009	0.050579198

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.017	0.01		1.709	0.094
マスク 1→2	0.022	0.018	0.179	1.237	0.222

自炊負担 1→2	-0.013	0.021	-0.091	-0.639	0.525
他人評価 1→2	0.042	0.022	0.273	1.868	0.068
外食罪悪感 1→2	0.003	0.02	0.024	0.172	0.864
買い物罪悪感 1→2	-0.001	0.019	-0.006	-0.042	0.967
第二波予測 1→2	0.006	0.03	0.034	0.203	0.84
第二波形 1→2	0	0.021	-0.001	-0.006	0.995

表 51 モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(2 週目～3 週目)、
説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担あり))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.463a	0.215	0.107	0.050770368

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.012	0.01		1.265	0.212
マスク 2→3	0.012	0.02	0.079	0.615	0.541
自炊負担 2→3	0.008	0.017	0.06	0.446	0.658
他人評価 2→3	-0.038	0.024	-0.216	-1.584	0.119
外食罪悪感 2→3	-0.035	0.019	-0.264	-1.849	0.07
買い物罪悪感 2→3	0.057	0.034	0.237	1.669	0.101
第二波予測 2→3	0.034	0.036	0.139	0.947	0.348
第二波形 2→3	-0.049	0.02	-0.357	-2.463	0.017

表 52 モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(1 週目～2 週目)、
説明変数:1 週目～2 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.336a	0.113	0.049	0.059000152

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0.007	0.009		0.769	0.444
マスク 1→2	0.029	0.017	0.186	1.728	0.088
他人評価 1→2	0.045	0.02	0.243	2.213	0.03
外食罪悪感 1→2	0	0.018	0.001	0.008	0.994
買い物罪悪感 1→2	-0.026	0.017	-0.176	-1.546	0.126

2					
第二波予測 1→2	-0.014	0.026	-0.068	-0.541	0.59
第二波形 1→2	0.02	0.022	0.11	0.917	0.362

表 53 モデルの要約と係数(目的変数:外食の割合(2 週目～3 週目)、
説明変数:2 週目～3 週目の意識の変化(自炊負担なし))

R	R2 乗	調整済み R2 乗	推定値の標準誤差
.470a	0.221	0.164	0.108140237

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	0	0.016		0.031	0.976
マスク 2→3	0.089	0.033	0.265	2.652	0.01
他人評価 2→3	0.036	0.035	0.103	1.028	0.307
外食罪悪感 2→3	-0.064	0.031	-0.226	-2.035	0.045
買い物罪悪感 2→3	0.139	0.044	0.355	3.143	0.002
第二波予測 2→3	0.061	0.048	0.139	1.264	0.21
第二波形 2→3	-0.026	0.033	-0.084	-0.78	0.438

5. アンケート内容

< 第一回 >

・属性調査

Q1. 性別をお答えください。

男性・女性・その他

Q2. 年次をお答えください。

1 年生・2 年生・3 年生・4 年生・5 年生・6 年生・修士 1 年・修士 2 年・博士 1 年・博士 2 年・博士 3 年

Q3. 所属（学類または、研究科・専攻）をお答えください。（自由記述）

・行動調査

5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の行動についてお答えください。

Q4. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間でそれぞれの場所へ買い物に行った回数は何回ですか。

※1 回の入店につき 1 カウントで数えてください。

例：スーパー→ドラッグストア→スーパーを 1 回の外出で行った場合

スーパーを 2 回、ドラッグストアを 1 回という形で答えてください。

「スーパーマーケット」・「ドラッグストア」・「コンビニ」・「趣味の買い物（本や洋服など趣味・嗜好品）」・「その他」のそれぞれについて、「0 回」・「1 回」・「2 回」・「3 回」・「4 回」・「5 回」・「それ以上」

Q5. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間で外出の際にマスクをつけていた頻度はどれくらいですか。（運動を除く）

毎回必ずつけていた・1～2 回忘れた・3～4 回忘れた・5 回以上忘れた・毎回つけていなかった

Q6. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の食事のうち、自炊の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの 1 食を 1 回と数えてください。）

0 回・1～3 回・4～6 回・7～9 回・10～12 回・13～15 回・16～18 回・19～21 回・それ以上

Q7. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の食事のうち、中食の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの 1 食を 1 回と数えてください。）

※中食：家庭外で調理・加工された食品をその店舗以外の場所で、加熱調理することなくそのまま食べられる、日持ちしない食品

EX)テイクアウト：スーパー、コンビニ、弁当チェーン、デパ地下などで売られている弁当・調理済み食品・惣菜

デリバリー：宅配ピザ・中華・寿司

ケータリング：自宅や特定の場所で調理してもらう

0 回・1～3 回・4～6 回・7～9 回・10～12 回・13～15 回・16～18 回・19～21 回・それ以上

Q8. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の食事のうち、外食の回数を教えてください。(朝食・昼食・夕食などの 1 食を 1 回と数えてください。)

0 回・1～3 回・4～6 回・7～9 回・10～12 回・13～15 回・16～18 回・19～21 回・それ以上

Q9. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の食事のうち、食事を食べなかった回数を教えてください。(朝食・昼食・夕食などの 1 食を 1 回と数えてください。)

0 回・1～3 回・4～6 回・7～9 回・10～12 回・13～15 回・16～18 回・19～21 回・それ以上

Q10. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の自炊に対して負担を感じましたか。

とても負担である・少し負担である・どちらでもない・あまり負担でない・まったく負担でない・実家にいるため自炊を行っていない

Q11. 5 月 18 日(月)～5 月 24 日(日)の 1 週間でイーアス・Q ' t に買い物に行った回数を教えてください

「イーアス」・「Q ' t」のそれぞれについて「0」・「1」・「2」・「3」・「4」・「それ以上」を回答

Q12. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の体調はどうでしたか。

体調が悪い日はなかった・1 日体調が悪い日があった・何度か体調が悪い日があった・ずっと体調が悪かった

意識調査 1

2 月	4 月
	1 日：現在の居住地に待機命令
	4 日：入学式の中止決定、
	9 日 課外活動自粛期間の延長 (この時期が都心でのコロナのピーク)
	16 日:全都道府県で緊急事態宣言発令
	21 日:筑波大全図書館臨時休館
28 日:イベント・合宿の中止・延期	27 日:授業再開
3 月	5 月
11 日：卒業式(3/25)の開催方式の変更	1 日:課外活動自粛期間の延長
19 日：市内初感染者	14 日:茨城県の緊急事態宣言解除

(表 54 社会の出来事)

このセクションではこの年表を参考にしていただいて構いません。

Q13. ご自身の中で新型コロナウイルス拡大に対して自粛を始めたのはいつ頃ですか。

2 月上旬・2 月下旬・3 月上旬・3 月下旬・4 月上旬・4 月下旬・5 月上旬・特に自粛は始めている

Q14. 13 で答えた時期(自粛を始めた時期)以前は新型コロナウイルス拡大に対してどう感じていましたか。
とても恐ろしい・少し恐ろしい・どちらともいえない・あまり恐ろしくない・全く恐ろしくない

Q15. 13 で答えた時期(自粛を始めた時期)以前は新型コロナウイルスに対してどう感じていましたか。
とてもよく知っている・少し知っている・どちらともいえない・あまり知らない・全く知らない

Q16. 13 で答えた時期(自粛を始めた時期)以前は新型コロナウイルスに対してどう感じていましたか。
絶対に感染すると思う・多分感染すると思う・どちらともいえない・多分感染しないと思う・絶対感染しないと思う

Q17. 13 で答えた時期(自粛を始めた時期)以前は終息する(自粛の必要がなくなる)のはいつ頃だと考えていましたか。

5 月以前・5 月中・6 月中・7 月中・8 月中・年末年始・来年以降・再来年・それ以上かかる・元には戻らない

意識調査 2

毎回答えて頂く意識調査になります。

Q18. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間において、どのくらい感染防止を意識して生活していましたか。
とても意識している・どちらかといえば意識している・どちらともいえない・どちらかといえば意識していない・全く意識していない

Q19. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間において、周りの人はどのくらい感染防止を意識して生活しているように見えましたか。

(自分と生活を共にしていない人についてお考えください)

とても意識している・どちらかといえば意識している・どちらともいえない・どちらかといえば意識していない・全く意識していない

Q20. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の状況から、終息する(自粛の必要がなくなる)のはいつ頃だと考えていますか。

5 月中・6 月中・7 月中・8 月中・年末年始頃・来年頃・再来年以降・それ以上かかる・元には戻らない

Q21. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間において、それぞれの行動にどれくらい罪悪感を感じたか教えてください。

「外食」・「買い物」のそれぞれについて、「とても感じる」・「どちらかといえば感じる」・「どちらとも言えない」・「どちらかといえば感じない」・「全く感じない」

Q22. 5 月 18 日(月)～5 月 24(日)の 1 週間の状況から、新型コロナウイルスの第 2 波は来ると思いますか。

来る・来ない・わからない

Q23. ご自身の第 2 波の予想に近いのはどの図ですか。

(左の 2 つの山はすでに発生している状況です。)

Scenario1 (1 度目と同じ波が連続してくる)・Scenario2 (大きな第 2 波がくる)・Scenario3 (明確な波がなく、穏やかに推移する)

属性調査 2

Q24. 新型コロナウイルスの影響を受けなかった場合、一人暮らしですか。宅通ですか。

アパート・宿舎、宅通

Q25. 今現在どこで生活していますか。

アパート・宿舎、実家

Q26. 都道府県をお答えください。(国外の方は国名でお答えください。)

47 都道府県のいずれかから選択 or その他

Q27. 実家に 65 才以上の高齢者の方はいますか。

いる・いない

Q28. 地区名(○丁目までお願いします。)もしくは宿舎名をお答えください。(自由回答)

Q29. 現在、同居している人はいますか。

いる・いない

Q30. 出身県はどこですか。(国外の方は国名でお答えください。)

47 都道府県のいずれかから選択 or その他

Q31. つくばにおける移動手段は次のうちどれですか。(複数回答可)

バス (定期券をお持ちの方)、自動車、バイク・原付、自転車

Q32. 新型コロナウイルス発生以前、一週間のうちの以下の割合を答えてください。(合計が 100%になるように回答してください。)

※中食

家庭外で調理・加工された食品を家庭に持ち帰り、加熱調理することなくそのまま食べられる、日持ちしない食品のこと。

EX)テイクアウト：スーパー、コンビニ、弁当チェーン、デパ地下などで売られている弁当・調理済み食品・惣菜・デリバリー：宅配ピザ・中華・寿司

ケータリング：自宅や特定の場所で調理してもらう

「自炊」・「外食（一人で、複数人で関わらず）」・「中食」・「食べない」のそれぞれについて「0%」・「1~20%」・「21~40%」・「41~60%」・「61~80%」・「81~100%」

Q33. 新型コロナウイルス発生以前、どのくらいの頻度でスーパーへ買い物に行っていましたか。

月に 1 回よりも少ない・月に 1 回・2 週に 1 回・週に 1 回・週に 2 回・週に 3 回・週に 4 回・週に 5 回・週に 6 回・毎日

Q34. 新型コロナウイルス発生以前、どのくらいの頻度でドラッグストアへ買い物に行っていましたか。

月に 1 回よりも少ない・月に 1 回・2 週に 1 回・週に 1 回・週に 2 回・週に 3 回・週に 4 回・週に 5 回・週に 6 回・毎日

Q35. 新型コロナウイルス発生以前、どのくらいの頻度でコンビニエンスストアへ買い物に行っていましたか。

月に 1 回よりも少ない・月に 1 回・2 週に 1 回・週に 1 回・週に 2 回・週に 3 回・週に 4 回・週に 5 回・週に 6 回・毎日

Q36. 新型コロナウイルス発生以前、どのくらいの頻度で趣味の買い物（本や洋服など趣味・嗜好品）に行っていましたか。

月に 1 回よりも少ない・月に 1 回・2 週に 1 回・週に 1 回・週に 2 回・週に 3 回・週に 4 回・週に 5 回・週に 6 回・毎日

Q37. 新型コロナウイルス発生以前、どのくらいの頻度で上記以外の買い物に行っていましたか。

月に 1 回よりも少ない・月に 1 回・2 週に 1 回・週に 1 回・週に 2 回・週に 3 回・週に 4 回・週に 5 回・週に 6 回・毎日

属性調査 3

Q38. 3 ヶ月以上の継続的なアルバイトをしていますか。

はい・いいえ

Q39. 今のアルバイト先の状況はどのように変わりましたか。（複数回答可）

通常通り、営業方法の追加・変更（テイクアウト、デリバリーなど）、営業時間の変更、シフトが減った、シフトが増えた、休業、閉店、その他

Q40. 職種はどれですか。（複数回答可）

飲食、販売（スーパーマーケット・ドラッグストア・コンビニエンスストア）、販売（上記以外）、飲食・販売を除く軽労働（仕分け・倉庫等）、一般事務、配達・配送、重労働（引っ越し・土木・建築等）、塾講師、家庭教師、特殊技能（翻訳・通訳・ダンスコーチ等）、その他

<第二回>

・行動調査

1、5月25日(月)～5月31(日)の1週間で、あなた自身がそれぞれの場所へ買い物に行った回数は何回ですか。

※1回の入店につき1カウントで数えてください。

例：スーパー→ドラッグストア→スーパーを1回の外出で行った場合

スーパーを2回、ドラッグストアを1回という形で答えてください。

「スーパーマーケット」・「ドラッグストア」・「コンビニ」・「趣味の買い物（本や洋服など趣味・嗜好品）」・「その他」のそれぞれについて、「0回」・「1回」・「2回」・「3回」・「4回」・「5回」・「それ以上」

2、5月25日(月)～5月31(日)の1週間で外出の際にマスクをつけていた頻度はどれくらいですか。（運動を除く）

毎回必ずつけていた・1～2回忘れた・3～4回忘れた・5回以上忘れた・毎回つけていなかった

3、5月25日(月)～5月31(日)の1週間の食事のうち、自炊の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

家族や同居人の調理についても、自炊とみなします。

0回・1～3回・4～6回・7～9回・10～12回・13～15回・16～18回・19～21回・それ以上

4、5月25日(月)～5月31(日)の1週間の食事のうち、中食の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

※中食：家庭外で調理・加工された食品をその店舗以外の場所で、加熱調理することなくそのまま食べられる、日持ちしない食品

EX)テイクアウト：スーパー、コンビニ、弁当チェーン、デパ地下などで売られている弁当・調理済み食品・惣菜

デリバリー：宅配ピザ・中華・寿司

ケータリング：自宅や特定の場所で調理してもらう

0回・1～3回・4～6回・7～9回・10～12回・13～15回・16～18回・19～21回・それ以上

5、5月25日(月)～5月31(日)の1週間の食事のうち、外食の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

6、5月25日(月)～5月31(日)の1週間の食事のうち、食事を食べなかった回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

0回・1～3回・4～6回・7～9回・10～12回・13～15回・16～18回・19～21回・それ以上

7、5月25日(月)～5月31(日)の1週間の自炊に対して負担を感じましたか。

とても負担である・少し負担である・どちらでもない・あまり負担でない・まったく負担でない・実家にいるため自炊を行っていない

8、5月25日(月)～5月31日(日)の1週間でイーアス・Q't に買い物に行った回数を教えてください

「イーアス」・「Q't」のそれぞれについて「0」・「1」・「2」・「3」・「4」・「それ以上」を回答

9、5月25日(月)～5月31日(日)の1週間の体調はどうでしたか。

体調が悪い日はなかった・1日体調が悪い日があった・何度か体調が悪い日があった・ずっと体調が悪かった

・意識調査

10、5月25日(月)～5月31日(日)の1週間において、どのくらい感染防止を意識して生活していましたか。

とても意識している・どちらかといえば意識している・どちらともいえない・どちらかといえば意識していない・全く意識していない

11、5月25日(月)～5月31日(日)の1週間において、周りの人はどのくらい感染防止を意識して生活しているように見えましたか。

(自分と生活を共にしていない人についてお考えください)

とても意識している・どちらかといえば意識している・どちらともいえない・どちらかといえば意識していない・全く意識していない

12、5月25日(月)～5月31日(日)の1週間の状況から、終息する(自粛の必要がなくなる)のはいつ頃だと考えていますか。

5月以前・5月中・6月中・7月中・8月中・年末年始・来年以降・再来年・それ以上かかる・元には戻らない

13、5月25日(月)～5月31日(日)の1週間において、それぞれの行動にどれくらい罪悪感を感じたか教えてください。

「外食」「買い物」それぞれについて「とても感じる」「どちらかといえば感じる」「どちらとも言えない」「どちらかと言えば感じない」「全く感じない」

14、5月25日(月)～5月31日(日)の1週間の状況から、新型コロナウイルスの第2波は来ると思いますか。

来る・来ない・わからない

15、質問ご自身の第2波の予想に近いのはどの図ですか。

(左の2つの山はすでに発生している状況です。)

Scenario1 (1度目と同じ波が連続してくる)・Scenario2 (大きな第2波がくる)・Scenario3 (明確な波がなく、穏やかに推移する)

・属性調査

16、現在の実家がある都道府県はどこですか。(国外の方は国名でお答えください。)

47都道府県

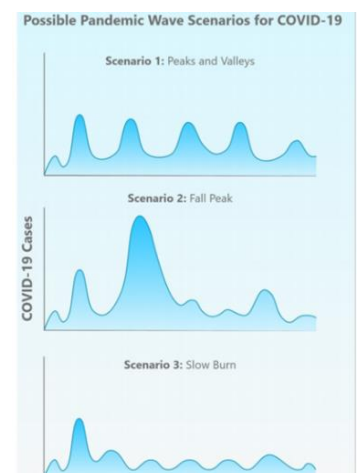


図 14 第二波の形

17、5月25日(月)～5月31(日)の間に居住地の変更はありましたか。

居住時間の長いものを主居住地とみなします。

実家→実家以外（宿舎・アパートなど）へ・実家以外（宿舎・アパートなど）→実家へ・変更なし

18、変更後居住地の地区名(○丁目までお願いします。)もしくは宿舎名をお答えください。

記述式

19、現在、同居している人はいますか。

いる・いない

20、実家に65才以上の高齢者の方はいますか。

いる・いない

21、5月25日(月)～5月31(日)の期間にバイト先の変更はありましたか。

バイトをやめた・新たにバイトを始めた・変更なし（同じバイトを続けている。）・バイトはしていない

22、職種はどれですか。（複数回答可）

飲食・販売（スーパーマーケット・ドラッグストア・コンビニエンスストア）・販売（上記以外）・飲食、販売を除く軽労働（仕分け・倉庫等）・一般事務・配達、配送・重労働（引っ越し・土木・建築等）・塾講師・家庭教師・特殊技能（翻訳・通訳・ダンスコーチ等）・その他

23、先々週＜5月17日(月)～5月24(日)＞と比較し、先週＜5月25日(月)～5月31(日)＞のアルバイト先の状況はどのように変わりましたか。（複数回答可）

変更なし・営業方法の追加・変更（テイクアウト、デリバリーなど）・営業方法が元に戻った・営業時間が長くなった・営業時間が短くなった・シフトが減った・シフトが増えた・営業再開・その他

・ご意見等

24、今回のアンケートに関してご意見、ご感想等ございましたらご記入ください。（任意）

記述

<第3回>

・行動調査

1、6月1日(月)～6月7(日)の1週間で、あなた自身がそれぞれの場所へ買い物に行った回数は何回ですか。

※1回の入店につき1カウントで数えてください。

例：スーパー→ドラッグストア→スーパーを1回の外出で行った場合

スーパーを2回、ドラッグストアを1回という形で答えてください。

「スーパーマーケット」・「ドラッグストア」・「コンビニ」・「趣味の買い物（本や洋服など趣味・嗜好品）」・
「その他」のそれぞれについて、「0回」・「1回」・「2回」・「3回」・「4回」・「5回」・「それ以上」

2、6月1日(月)～6月7(日)の1週間で外出の際にマスクをつけていた頻度はどれくらいですか。（運動を除く）

毎回必ずつけていた・1～2回忘れた・3～4回忘れた・5回以上忘れた・毎回つけていなかった

3、6月1日(月)～6月7(日)の1週間の食事のうち、自炊の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

家族や同居人の調理についても、自炊とみなします。

0回・1～3回・4～6回・7～9回・10～12回・13～15回・16～18回・19～21回・それ以上

4、6月1日(月)～6月7(日)の1週間の食事のうち、中食の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

※中食：家庭外で調理・加工された食品をその店舗以外の場所で、加熱調理することなくそのまま食べられる、日持ちしない食品

EX)テイクアウト：スーパー、コンビニ、弁当チェーン、デパ地下などで売られている弁当・調理済み食品・惣菜

デリバリー：宅配ピザ・中華・寿司

ケータリング：自宅や特定の場所で調理してもらう

0回・1～3回・4～6回・7～9回・10～12回・13～15回・16～18回・19～21回・それ以上

5、6月1日(月)～6月7(日)の1週間の食事のうち、外食の回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

0回・1～3回・4～6回・7～9回・10～12回・13～15回・16～18回・19～21回・それ以上

6、6月1日(月)～6月7(日)の1週間の食事のうち、食事を食べなかった回数を教えてください。（朝食・昼食・夕食などの1食を1回と数えてください。）

0回・1～3回・4～6回・7～9回・10～12回・13～15回・16～18回・19～21回・それ以上

7、6月1日(月)～6月7(日)の1週間の自炊に対して負担を感じましたか。

とても負担である・少し負担である・どちらでもない・あまり負担でない・まったく負担でない・実家にいるため自炊を行っていない

8、6月1日(月)～6月7日(日)の1週間でイーアス・Q'tに買い物に行った回数を教えて下さい
「イーアス」・「Q't」のそれぞれについて「0」・「1」・「2」・「3」・「4」・「それ以上」を回答

9、6月1日(月)～6月7日(日)の1週間の体調はどうでしたか。

体調が悪い日はなかった・1日体調が悪い日があった・何度か体調が悪い日があった・ずっと体調が悪かった

・意識調査

10、普段、あなたがどう感じているかについて教えてください。

「難しいことが重なって、もうどうにもならないと感じる」「物事を難しく考えてしまう傾向がある」「さほど重要でもないことが気になって考えてしまう」に対してそれぞれ「ほとんどない」「ときたま」「しばしば」「しょっちゅう」

11、現在、新型コロナウイルス拡大に対してどう感じていますか。

とても恐ろしい・少し恐ろしい・どちらともいえない・あまり恐ろしくない・全く恐ろしくない

12、現在、新型コロナウイルス拡大に対してどう感じていますか。

とても恐ろしい・少し恐ろしい・どちらともいえない・あまり恐ろしくない・全く恐ろしくない

13、現在、新型コロナウイルス拡大に対してどう感じていますか。

絶対に感染すると思う・多分感染すると思う・どちらともいえない・多分感染しないと思う・絶対に感染しないと思う

14、6月1日(月)～6月7日(日)の1週間において、どのくらい感染防止を意識して生活していましたか。

とても意識している・どちらかといえば意識している・どちらともいえない・どちらかといえば意識していない・全く意識していない

15、6月1日(月)～6月7日(日)の1週間において、周りの人はどのくらい感染防止を意識して生活しているように見えましたか。(自分と生活を共にしていない人についてお考えください)

とても意識している・どちらかといえば意識している・どちらともいえない・どちらかといえば意識していない・全く意識していない

16、6月1日(月)～6月7日(日)の1週間の状況から、終息する(自粛の必要がなくなる)のはいつ頃だと考えていますか。

6月中・7月中・8月中・9月中・年末年始・来年以降・再来年・それ以上かかる・元には戻らない

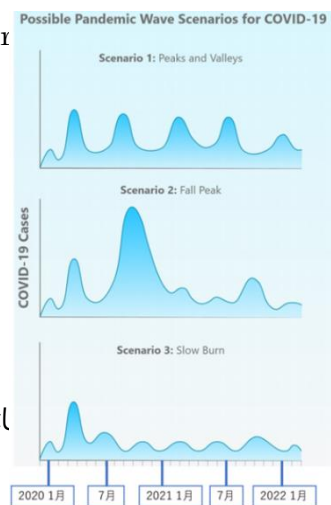
17、6月1日(月)～6月7日(日)の1週間において、それぞれの行動にどれくらい罪悪感を感じるか教えてください。

「外食」「買い物」それぞれについて「とても感じる」「どちらかといえば感じる」「どちらとも言えない」「どちらかといえば感じない」「全く感じない」

18、6月1日(月)～6月7日(日)の1週間の状況から、新型コロナウイルスの第2波は来るとおもいますか。
来る・来ない・わからない

19、質問ご自身の第2波の予想に近いのはどの図ですか。(左の2つの山はすでに発生している状況です。)

Scenario1 (1度目と同じ波が連続してくる)・Scenario2 (大きな第2波がくる)・Scenario3 (波が小さくなり、徐々に減っていく)



20、現在の実家がある都道府県はどこですか。(国外の方は国名でお答えください。)

47都道府県

21、6月1日(月)～6月7日(日)の間に居住地の変更はありましたか。

居住時間の長いものを主居住地とみなします。

実家→実家以外(宿舍・アパートなど)へ・実家以外(宿舍・アパートなど)→実家へ・変更なし

22、変更後居住地の地区名(○丁目までお願いします。)もしくは宿舍名をお答えください。

記述式

図 15 第二波の形

23、現在、同居している人はいますか。

いる・いない

24、実家に65才以上の高齢者の方はいますか。

いる・いない

25、6月1日(月)～6月7日(日)の期間にバイト先の変更はありましたか。

バイトをやめた・新たにバイトを始めた・変更なし(同じバイトを続けている。）・バイトはしていない

26、職種はどれですか。(複数回答可)

飲食・販売(スーパーマーケット・ドラッグストア・コンビニエンスストア)・販売(上記以外)・飲食、販売を除く軽労働(仕分け・倉庫等)・一般事務・配達、配送・重労働(引っ越し・土木・建築等)・塾講師・家庭教師・特殊技能(翻訳・通訳・ダンスコーチ等)・その他

27、先々週<5月25日(月)～5月31日(日)>と比較し、先週<6月1日(月)～6月7日(日)>のアルバイト先の状況はどのように変わりましたか。(複数回答可)

変更なし・営業方法の追加・変更(テイクアウト、デリバリーなど)・営業方法が元に戻った・営業時間が元に戻った・営業時間が長くなった・営業時間が短くなった・シフトが減った・シフトが増えた・営業再開・その他

・ご意見等

24、今回のアンケートに関してご意見、ご感想等ございましたらご記入ください。(任意)

記述

< 仕訳ルール・ダミー変数化 >

属性調査

表 55 ダミー化：男女

性別をお答えください。		
選択肢	回答	ダミー変数化
男	1	1
女	2	0

行動調査

表 56 ダミー化：マスク

1 週間で外出の際にマスクをつけていた頻度はどれくらいですか。(運動を除く)		
選択肢	回答	ダミー変数化
毎回必ずつけていた	1	1 (着けていた)
1~2 回忘れた	2	0 (着けていない)
3~4 回忘れた	3	
5 回以上忘れた	4	
毎回つけていなかった	5	

表 57 ダミー化：自炊負担

1 週間の自炊に対して負担を感じましたか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
とても負担である	1	1 (負担である)
少し負担である	2	0 (負担でない)
どちらでもない	3	
あまり負担でない	4	
全く負担でない	5	

意識調査 1

表 58 ダミー化：体調

1 週間の体調はどうでしたか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
体調が悪い日はなかった	1	0 (悪くない)
1 日体調が悪い日があった	2	1 (悪い)
何度か体調が悪い日があった	3	
ずっと体調が悪かった	4	

表 59 ダミー化：自粛開始時期

ご自身の中で新型コロナウイルス拡大に対して自粛を始めたのはいつ頃ですか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
2 月上旬	1	1(早い)
2 月下旬	2	
3 月上旬	3	
3 月下旬	4	0 (遅い)
4 月上旬	5	
5 月上旬	6	
特に自粛は始めている	7	

表 60 ダミー化：コロナ不安（自粛開始以前）

(自粛を始めた時期)以前は新型コロナウイルス拡大に対してどう感じていましたか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
とても恐ろしい	1	1 (恐ろしい)
少し恐ろしい	2	
どちらとも言えない	3	0 (恐ろしくない)
あまり恐ろしくない	4	
全く恐ろしくない	5	

表 61 ダミー化：コロナ未知（自粛開始以前）

(自粛を始めた時期)以前は新型コロナウイルスに対してどう感じていましたか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
とてもよく知っている	1	1 (知っている)
少し知っている	2	
どちらともいえない	3	0 (知らない)
あまり知らない	4	
全く知らない	5	

表 62 ダミー化：当事者意識（自粛開始以前）

(自粛を始めた時期)以前は新型コロナウイルスに対してどう感じていましたか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
絶対に感染すると思う	1	1 (感染する)
多分感染すると思う	2	
どちらともいえない	3	0 (感染しない)
多分感染しないと思う	4	
絶対に感染しないと思う	5	

表 63 ダミー化：終息予測（自粛開始以前）

（自粛を始めた時期）以前は終息する（自粛の必要がなくなる）のはいつ頃だと考えていましたか。

選択肢	回答	ダミー変数化
5 月以前	1	1（早い）
5 月中	2	
6 月中	3	
7 月中	4	0（遅い）
8 月中	5	
年末年始	6	
来年以降	7	
再来年	8	
それ以上	9	
元には戻らない	10	

表 64 ダミー化：自己評価

1 週間において、どのくらい感染防止を意識して生活していましたか。

選択肢	回答	ダミー変数化
とても意識している	1	1（意識している）
どちらかといえば意識している	2	
どちらともいえない	3	0（意識していない）
どちらかといえば意識していない	4	
全く意識していない	5	

表 65 ダミー化：他人評価

1 週間において、周りの人はどのくらい感染防止を意識して生活しているように見えましたか。

（自分と生活を共にしていない人についてお考えください）

選択肢	回答	ダミー変数化
とても意識している	1	1（意識している）
どちらかといえば意識している	2	
どちらともいえない	3	0（意識していない）
どちらかといえば意識していない	4	
全く意識していない	5	

表 66 ダミー化：終息時期

1 週間の状況から、終息する（自粛の必要がなくなる）のはいつ頃だと考えていますか。

選択肢	回答	ダミー変数化
5 月以前	1	1（早い）
5 月中	2	
6 月中	3	
7 月中	4	
8 月中	5	0（遅い）
年末年始	6	
来年以降	7	
再来年	8	
それ以上	9	
元には戻らない	10	

表 66 ダミー化：罪悪感

1 週間において、「外食」・「買い物」行動にどれぐらい罪悪感を感じたか教えてください。

選択肢	回答	ダミー変数化
とても感じる	1	1（感じる）
どちらかといえば感じる	2	
どちらともいえない	3	0（感じない）
どちらかといえば感じない	4	
全く感じない	5	

表 67 ダミー化：第二波予測

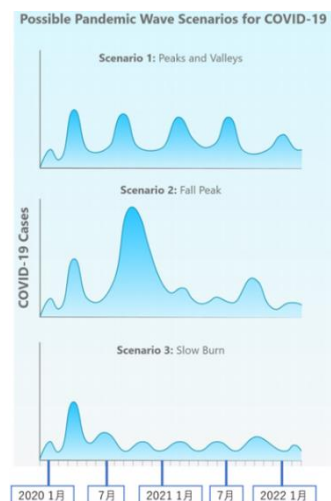
1 週間の状況から、新型コロナウイルスの第 2 波は来ると思いませんか。

選択肢	回答	ダミー変数化
来ない	1	0（来ない）
分からない	2	
来る	3	1（来る）

表 68 ダミー化：第二波形予測

ご自身の第 2 波の予想に近いのはどの図ですか。

選択肢	回答	ダミー変数化
Scenario1	2	1（楽観）
Scenario2	3	0（悲観）
Scinario3	1	1（楽観）



属性調査 2

表 69 ダミー化：居住形態

新型コロナウイルスの影響を受けなかった場合、一人暮らしですか。宅通ですか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
アパート・宿舍、	1	1(一人暮らし)
宅通	2	0(実家暮らし)

表 70 ダミー化：居住形態 2

今現在どこで生活していますか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
アパート・宿舍、	1	1(一人暮らし)
宅通	2	0(実家暮らし)

表 71 ダミー化：高齢者有無

実家に 65 才以上の高齢者の方はいますか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
いる	1	1(いる)
いない	2	0(いない)

表 72 ダミー化：同居人有無

現在、同居している人はいますか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
いる	1	1 (いる)
いない	2	0 (いない)

表 73 ダミー化：交通手段（自動車有無）

つくばにおける移動手段は次のうちどれですか。（複数回答可）		
選択肢	回答	ダミー変数化
バス（定期券をお持ちの方）	1	0（車持っていない）
自動車	2	1（車持ち）
バイク・原付	3	0（車持っていない）
自転車	4	

表 74 ダミー化：アルバイト

3 ヶ月以上の継続的なアルバイトをしていますか。		
選択肢	回答	ダミー変数化
はい	1	1（バイトしている）
いいえ	2	0（バイトしていない）

・変化のダミー化

変化のダミー化

1 週目→2 週目、2 週目→3 週目、1 週目→3 週目

表 75 変化のダミー化：マスク

マスクを忘れた回数	
ダミー変数化	
増加	1
変化なし	0
減少	

表 76 変化のダミー化：自炊負担

自炊を負担と感じるようになった人	
ダミー変数化	
負担になった	1
変化なし	0
負担と感じなくなった	

表 77 変化のダミー化：自己評価

自己評価（自分の感染防止意識）が高くなった人	
ダミー変数化	
高くなった	1
変化なし	0
低くなった	

表 78 変化のダミー化：他人評価

他人評価（周りの感染防止意識が高いと感じている）が高くなった人	
ダミー変数化	
高くなった	1
変化なし	0
低くなった	

表 79 変化のダミー化：罪悪感

外食、買い物に罪悪感を感じるようになった人	
ダミー変数化	
感じるようになった	1
変化なし	0
感じなくなった	

表 80 変化のダミー化：第二波予測

第二波が来ることについて楽観的になった人	
ダミー変数化	
来る	0
わからない	1
来ない	

表 81 変化のダミー化：第二波予測

第二波の形よりコロナに対して楽観的になった人	
ダミー変数化	
楽観	1
変化なし	0
悲観	

・コロナ以前と 1, 2, 3 週の比較

表 82 変化のダミー化：食事回数

コロナ以前と比べて、自炊、中食、外食の回数がどう変化したか	
ダミー変数化	
増加	1
変化なし	0
減少	

表 83 変化のダミー化：買い物回数

コロナ以前と比べて、スーパー、ドラッグストア、コンビニ、趣味の買い物回数がどう変化したか	
ダミー変数化	
増加	1
変化なし	0
減少	